

令和5年度

社会教育計画書



西予市教育委員会

目 次

○ 活動計画・事業計画	
まなび推進課	2
まちづくり推進課 (生涯学習・文化振興・体育)	5
人権啓発課	8
俵津地域づくり活動センター	10
狩江地域づくり活動センター	12
高山・宮野浦地域づくり活動センター	14
田之浜地域づくり活動センター	16
多田地域づくり活動センター	18
中川地域づくり活動センター	20
石城地域づくり活動センター	22
宇和地域づくり活動センター	24
田之筋地域づくり活動センター	26
下宇和地域づくり活動センター	28
明間地域づくり活動センター	30
溪筋地域づくり活動センター	32
野村地域づくり活動センター	34
中筋地域づくり活動センター	36
大和田地域づくり活動センター	38
横林地域づくり活動センター	40
惣川地域づくり活動センター	42
大野ヶ原地域づくり活動センター	44
遊子川地域づくり活動センター	46
土居地域づくり活動センター	48
高川地域づくり活動センター	50
魚成地域づくり活動センター	52
三瓶地域づくり活動センター	54
二木生地域づくり活動センター	56
周木地域づくり活動センター	58
蔵貫地域づくり活動センター	60
下泊地域づくり活動センター	62
図書交流館	64
○ 社会教育関係予算一覧表	66
○ 令和5年度西予市社会教育委員名簿	69

令和5年度 まなび推進事業活動計画（重点目標）

【基本方針】

未来を担う子どもたちが健やかに育つよう、その個性と可能性を伸ばし、「生きる力」「豊かな心」「郷土愛」を育む。

子どもたちの育ちの基盤である家庭教育の重要性を認識し、現代社会においてどのような環境にあっても等しく安心して子育てに取り組むことができるように支援する。

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	青少年健全育成組織の充実及び活性化
具体的計画 (現状や課題を含)	子どもたちが中心！児童・生徒が考案するイベントの実現
	これまで、児童・生徒に参加してもらうために色々なイベントを企画・実施してきたが、児童・生徒が企画段階から一緒に入ってもらうことはなかなかない。子どもたちも企画・運営に参加してもらうことで、主体性や協調性、臨機応変な対応力を養うとともに、異世代交流を通じたコミュニケーション能力の向上等をはかる。
成果指標	児童・生徒が企画したイベントの実施数

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	家庭教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	親子共育を支える地域の力
	家庭は、子どもたちの健やかな育ちの基盤であり、家庭教育は、すべての教育の出発点である。一方で、核家族化、共働き家庭やひとり親家庭の増加、地域のつながりの希薄化など、家庭を取り巻く環境が変化し、保護者が身近な人から子育てを学んだり助け合う機会が減少し、様々な課題を抱え地域から孤立するなど家庭教育に関する支援の必要性や重要性が高まっている。すべての親が安心して子育てや家庭教育を行うことができるよう、相談対応や学習機会、交流会等を実施し、不安を抱えた保護者に寄り添い必要な支援を行う。
成果指標	イベント等延べ参加者数

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	豊かな心を育む体験活動、奉仕活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	四国西予ジオパークキャンプ事業 第3弾
	小学3～6年生を対象に3泊4日のキャンプ事業を実施し、ジオパークの自然の豊かさに触れながら様々な野外体験プログラムに挑戦してもらう。体験活動を通じて、自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感さらには地元愛を育むきっかけ作りとする。
成果指標	アンケートによる満足度

令和5年度 文化教育事業(文化財)活動計画(重点目標)

【基本方針】

市内の歴史、文化、文化財を調査・研究の上で保護、活用し、市民や来訪者が文化財に親しむ機会を創出するとともに、文化財に携わる人材を育成し次世代への継承を目指す。

重点目標	文化財の保護と活用
	西予市文化財保存活用地域計画の作成
具体的計画 (現状や課題を含)	西予市文化財保存活用地域計画の作成
	人口減少と少子高齢化の流れの中で、地域の文化財は存在の危機に瀕している。そこで、未指定文化財を含めた市内の文化財を把握し、一体的な保存活用を図るとともに、交流人口を増加させることを目的として、令和2年度から西予市文化財保存活用地域計画を作成中である。令和5年度は、教育委員会及び議会での説明やパブリックコメントを経て、当年度内の文化庁の認定を目指す。
成果指標	西予市文化財保存活用地域計画の文化庁の認定

重点目標	西予市の特色を生かした文化施策の推進
	古代ロマンの里構想の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	宇和盆地の前方後円墳の調査と成果報告
	宇和盆地には、古墳時代前期の前方後円墳（笠置峠古墳、小森古墳、ムカイ山古墳）が3基現存し、県下でも類を見ない。これらを調査し内容を明らかにすることにより、3基合わせた史跡指定を目指すとともに、整備と活用について検討する。今年度は、小森古墳とムカイ山古墳の試掘確認調査を実施し報告書を作成する。また、地域住民や子供を対象とした現地説明会や宇和盆地の古墳についての学習会を実施する。
成果指標	現地説明会・学習会を年間1回以上実施。

重点目標	西予市の特色を生かした文化施策の推進
	重要文化的景観の保存と整備・活用
具体的計画 (現状や課題を含)	「宇和海狩浜の段畑と農漁村景観」の保存と整備・活用の推進
	明浜町狩浜地区は、国重要文化的景観「宇和海狩浜の段畑と農漁村景観」に選定されている。その価値を、地域で共有しまもり次世代へ継承するとともに、これを活かしたまちづくりを推進する。今年度は、保存・活用計画及び整備計画に基づき、重要な構成要素である春日神社本殿修理の補助事業を実施する。また、誘導サインや案内板設置のため、地域住民とともにワークショップを実施し、景観への理解を深める。
成果指標	ワークショップを年間1回以上実施

令和5年度 まなび推進課月別事業計画

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	事業内容	担当	
家庭教育	せいや家庭教育 育・子育て応援 グループ事業 (定例会：第2水 曜日)	ママカフエ	ママカフエ	ママカフエ	主催事業(山であ そぼろ)	ママカフエ	ママカフエ	ママカフエ	主催事業(トラ ンポリン)	主催事業(講演 会)	ママカフエ	ママカフエ													
	通年																								
青少年教育	市青少年補導委 員会総会	市愛護班連絡協 議会理事會	市愛護班連絡協 議会理事會	市愛護班連絡協 議会理事會	市愛護班連絡協 議会総会	市愛護班連絡協 議会総会																			
	通年	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
文化財	遺跡詳細分布調 査	ふるさと学習会 (古墳)	ふるさと学習会 (古墳)	ふるさと学習会 (古墳)	文化財景観ワー クショップ																				
	通年	27 28	27 28	27 28	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未

令和5年度 生涯学習・文化振興事業活動計画（重点目標）

【基本方針】

社会教育を推進するために必要な知識・技能の習得に努め、社会教育実践のために必要な支援の充実を図る。

また、「いつでも どこでも だれでも」文化活動を楽しむことができるという方針のもと、文化活動の魅力を伝えるとともに、市民が文化芸術に触れる機会を創出する。また、市民による文化活動を支援する。

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	生涯学習指導者名簿の充実と活用
具体的計画 (現状や課題を含)	生涯学習指導者名簿の作成
	生涯学習名簿は平成31年以降更新がなされず、十分な活用が図られていないことから、地域の生涯学習講座等での活用を図るため、名簿登録者の更新を行い、指導者として登録可能な人材の掘り起しを進める。実効性のある名簿として活用するため、名簿登録者の更新作業を継続して行う。
成果指標	名簿登録者数

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	生涯学習情報の収集と提供の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	各種研修への参加や新しい知見の提供
	社会教育を推進する中で必要となる知識や技術の習得、職員自身の資質向上のため、各研修へ参加するとともに、参考となる活動や新しい知見の情報収集に努め、関係者へ情報提供を行う。また、社会教育実践者間の意見交換を実施するなど、情報共有を図り、実践者の知識の底上げを図る。
成果指標	研修参加人数等

重点目標	文化の振興
	文化祭や芸能祭などの発表機会の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	文化祭、芸能祭の開催
	新型コロナウイルス感染症の影響により、西予市総合文化祭・宇和町文化祭が令和2年度以降中止となり、宇和町ふるさと芸能祭も昨年度は規模を縮小して開催された。そのため、市民の文化活動の発表の場や交流を図る機会が減少し、活力の回復が遅れている。令和5年度は、感染症対策を徹底した上で、これらのイベントを開催するとともに体験教室を再開し、市民の文化活動への活力を取り戻すことを目指す。
成果指標	文化祭・芸能祭を年間1回開催

令和5年度 社会体育事業活動計画（重点目標）

【基本方針】

子どもから高齢者まで、年齢、性別、健常者・障がい者の区別なく、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツを楽しみ、楽しめるような生涯スポーツ社会の実現を目指す。

重点目標	スポーツの普及・推進
	ジュニアスポーツの充実
	指導者の育成と一流選手による交歓スポーツ教室の開催
具体的計画 (現状や課題を含)	生涯スポーツの普及・推進、子どもの運動能力の向上
	<p>子どもの運動離れが進み、運動能力の低下が進んで、スポーツクラブ等の加入しない子供が増えています。幼少期から運動がしやすい環境を整えることで、子供の運動への苦手意識を無くすことが必要である。ジュニアサポート事業を実施し、幼少期から運動能力を高める取り組みを継続して続けていく。</p> <p>また、指導者の育成をすることで、楽しく運動ができる環境づくり、体力技術の向上にも繋がることから、スポーツ教室を開催し、子どもと指導者の育成に取り組む。</p> <p>生涯スポーツをより取り組みやすいように、市民体育祭では参加資格を和らげ、ニュースポーツを取り入れるなど、誰もが参加でき健康で明るい町づくりができるように取り組んでいく。</p>
成果指標	市民体育祭、子どもの運動教室、スポーツ教室の開催

重点目標	スポーツ施設の有効活用とトップアスリート等との交流推進
	スポーツ施設の利用促進
具体的計画 (現状や課題を含)	プロ大会の誘致によるアスリートとの交流、施設の利用拡大
	<p>今年度は日本女子ソフトボールのJDリーグや愛媛マダリンパイレーツの公式試合が開催予定となっており、プロ選手のプレーを間近で感じることができる。さらに、ねんりんピック愛媛のえひめ2023の会場でも利用され、プロや一般でも幅広く利用しやすい環境が整っている。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症により、運動の機会が制限されていたが、令和5年5月に5類に移行されることにより、運動しやすい環境となることから、施設の利用が促進できるように努める。</p>
成果指標	プロによる公式試合の実施、体育施設の利用者数

令和5年度 人権啓発課活動計画（重点目標）

【基本方針】

人権が尊重され、差別や偏見のない明るい社会を実現するためには、学校、家庭、職場、地域などあらゆる場を通じて、人権に関する教育・啓発を行うことが重要です。不当な差別や偏見を解消し、明るく住みよいまちをつくるため、同和教育を中核とした人権・同和教育、啓発活動を推進します。

重点目標	人権・同和教育の推進
	人権・同和教育の学習機会の拡充や啓発活動の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	地域課題をとらえた学習機会と啓発活動の充実
	愛媛県人権教育協議会西予支部（各分会）と連携を深め、地域づくり活動センターや集会所等施設を拠点とした人権に関する各種学習機会の充実を図る。また人権に関する市民意識調査の結果報告や啓発資料の作成・配布等を通じて啓発活動の充実に努める。 ・研修会、講演会、懇談会等の開催（市、各分会等） ・広報せいよ、市ホームページ、文書配布（回覧）等
成果指標	各分会の学習会等の実施、広報記事掲載（毎月）

重点目標	人権・同和教育の推進
	学校及び関係諸団体との連携による教育・啓発活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	学習機会と啓発活動の充実
	地域には学校を含め、様々な施設や団体、企業等があり、人権に関する教育を効果的に進める上で、これらが相互に連携・協力し、一体となった効果的な事業の推進が図られるよう、各方面に働きかける。 ・人権参観日や人権のつどい ・子どもの人権のつどい ・団体等への出前講座的事業 など
成果指標	学校や団体等との連携事業実施

重点目標	人権・同和教育の推進
	地域素材を活用した教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	身近な素材を活用した学習・啓発の展開
	小学生対象の事業を通じて、ハンセン病や塔和子さんについての認知度がとても低いことが把握できた。 人権課題に関心・親近性を持ち、意欲的な学習活動に取り組めるよう、身近な地域素材を活用しての学習・啓発を展開する。 ・姫塚伝説（三瓶）に関する紙芝居やDVD ・令和5年度に完成予定の塔和子さん（明浜）の紙芝居 など
成果指標	地域素材を用いた学習・啓発活動の展開 フィールドワーク（現地を訪問しての学習形態）の構築

令和5年度 俵津地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域づくりの拠点施設として、これまでの公民館の良い部分と、これから地域に必要とされるものを組み合わせ、より発展的な事業を展開していく。

地域住民にとって何が必要かを常に考え、地域住民が心豊かに暮らせる地域を目指す。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり組織の体制や事業の見直しと事業展開
	センター開設に伴い、時代に応じた地域づくりの拠点として、体制の見直しや協働した事業を展開していく。 初年度は地域任用職員と連携しながら、地域にとって何が必要なのかを考え、事業の運営や、センター施設の整備を検討していく。
成果指標	新体制や計画の見直し、協働した事業数

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	成人教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	若年層の人材育成
	古きよきものは踏襲するが、時代に即応した考えやアイデアを持つ、また今後の地域をけん引する若手人材を育てる。 これまでのやり方では、根本的な課題解決に至らないため、変化を恐れずに新たなものを創出できる強みを醸成させる。
成果指標	地域づくり組織への若年層の参画数

重点目標	スポーツの普及・推進
	生涯スポーツの普及推進と健康教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	発展的かつ継続可能な社会体育の推進
	コロナ禍での閉塞感や事業中止などで、地域の社会体育は大きく後退したため、これまであった地域の軽スポーツや運動会等を持続可能なものへと発展させ、スポーツがもたらす楽しさや感動を住民とともに作り上げていく。
成果指標	住民の参加数

令和5年度 俵津地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育	ふれあい広場 (保育所年長) 毎月		粘土細工教室 (以降も開催)						中旬 門松作り	1 元旦走ろう会		
青少年教育				ピクインアケ ハマ								
成人教育	毎月 区長定例会	環境保全会					桜奉仕活動			中旬 環境保全会	中旬 桜植樹作業	中旬 桜奉仕活動
婦人教育	婦人会役員会	婦人会役員会	下旬 婦人会役員会									中旬 婦人会総会
高齢者教育	老人クラブ総会		環境美化講座(ホウ酸だんご) 生涯学習講座 (6月以降)						中旬 門松作り			
人権・同和教育	毎月 ふれあい広場		老人クラブ奉仕活動 (公民館清掃) 生涯学習講座 (6月以降)						中旬 老人クラブ奉仕活動 (公民館清掃)			
社会体育		人権学習会 (9月まで)					人権・同和教育 地域参観日					
文化教育		ソフト部奉仕活動 (除草)	ソフトボール リーグ(6~10月)							1 元旦走ろう会	ミニ駅伝大会	スガ協総会
総合教育	毎月 センターだより 発行		センター運営審 議委員会	盆踊り練習(未 定)					中旬 文化祭運営委員 会		中旬 産業文化祭	中旬 文協総会
			センター運営審 議委員会		13 盆踊り(未定)						中旬 地区文芸発表会	
			センター運営審 議委員会	依津夏祭り								
			センター運営審 議委員会	地区一斉清掃	13 盆踊り						中旬 センター運営審 議委員会	中旬 野福峠清掃

令和5年度 狩江地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

100年後も続く狩江地域

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	『変革、それこそが夢と希望を叶える唯一のすべである。』
	<p>少子高齢化が進む中、少しずつ移住者も増えてきました。その中で、これまでの慣例や伝統文化に固執することなく、「新たな試み」や、「止める」という選択肢も含めて変わる時だと思えます。</p> <p>組織・行事等を精査し、田舎らしさを残しつつ住みやすい地域にしていくな必要があります。</p>
成果指標	組織や行事の精査

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	『人生に必要なもの。それは勇気と想像力、そして少しのお金だ。』
	<p>近年、地域外から多くの方々が狩江地域にやって来られます。その方々が、狩江地区の「環境」と「人」に癒しを感じられ、ファンとなっています。地域外からの方々と交流する方ほど「地域に対する誇り」が高い気がしています。地域内での交流の幅を広げることで、地域への誇りを持つ方を増やせればと考えています。</p>
成果指標	修学旅行生と観光客数の受入れ人数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	仕事とは「誰かの役に立つこと」
	<p>狩江地区は、これまでたくさんの地域づくり事業を行ってきました。そして、たくさんの地域の方々に協力をいただきました。</p> <p>コロナを経験し、地域の方々の想いがどう変化し、狩江の現在と未来についてどう考えているのか調査（アンケート）します。それを基に、今後の狩江について考えます。</p>
成果指標	アンケート回収率7割

令和5年度 高山・宮野浦地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域活動の拠点施設としての役割を果たすために、地域づくり組織と協働することで、「ひとも元気に、地域（まち）も元気に」をテーマにセンター初年度は活動していく。公民館から引き継ぐ事業については見直し、なおかつ住民の意向を踏まえて、背伸びせず身の丈に合った活動へとモデルチェンジすることで、持続可能な高山・宮野浦地区を模索しながら目指していく。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり組織との協働 ～ひとつづくり～
	センターの開設に伴って、地域任用職員と連携をとりながら、地域づくり組織との協働を目指していく。特に、令和4年度の講座やイベント事業が新型コロナウイルス感染症等の影響によりあまり実施できなかったことから、地域づくり組織と連携し、新たな試みや既存講座、ブラッシュアップを図ることで、高山・宮野浦地域に誇りを持てる人財育成を目指していく。
成果指標	センター主催の講座・イベント事業開催数 3つ以上

重点目標	西予市の特色を生かした文化施策の推進
	四国西予ジオパークと連携した文化施策の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり組織との協働 ～地域（まち）づくり～
	高山よいとこな会が中心となって調査を進めた「高山景観調査報告書」を活用することで、調査報告書を活かした地域文化を後世に残すための継承活動に加えて、地域を内外に知らしめることのできる活動を展開したい。 四国西予ジオパークと連携して、明浜町内、西予市内外の他地域にも、高山だけでなく、宮野浦地区も知らしめるように活動していきたい。
成果指標	四国西予ジオミュージアムと連携したセミナー等の開催

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	社会教育団体の育成と連携
具体的計画 (現状や課題を含)	令和の時代にふさわしく楽しく活動 ～つながりづくり～
	高山・宮野浦地区では青年会、婦人会などの団体が、会員の減少や維持困難により活動休止になっているが、その反面、規模を縮小したり、好きなことを中心に活動する目的で、世代を超えたクラブや団体が生まれている。そのような団体の育成・連携することで、これからの時代に見合った支援を行い、「しんどい」から「楽しい」へ、「課題解決」から「価値創造」へのシフトチェンジを徐々に行っていく。
成果指標	社会教育団体との連携事業の開催

令和5年度 高山・宮野浦地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
家庭教育													家庭教育
青少年教育				ピックアップ ハマ					しめ縄・門松作 下旬				青少年教育
成人教育	通年 高山区長会 2 宮野浦区総会 通年 宮野浦区長会				中旬 敬老会打合会							下旬 高山区総会	成人教育
婦人教育					上旬 盆踊り講習会								婦人教育
高齢者教育	1 高山老人クラブ 総会・役員会 通年 神社・公園清掃		中旬 明浜西地区ク ロッキー大会			中旬 敬老会 お月見会			しめ縄・門松作 下旬				高齢者教育
人権・ 同和教育						ふれあい人権懇 談会							人権・ 同和教育
社会体育		ニューズボーツ 大会役員会 ニューズボーツ 大会									高山・宮野浦口 同事業(スゴー ツ)		社会体育
文化教育	下旬 文協分会書面総 芸発表会運営 委員会 通年 俳句展示 通年 趣味作品展	高山・宮野浦地 区芸能発表会 文化協会高山分 会総会		上旬 盆踊り打合会	上旬 盆踊り練習 15 盆踊り		下旬 秋祭り		産業文化祭企画 上旬 産業文化祭 下旬 産業文化祭				文化教育
総合教育		中旬 センター運営審 議会		上旬 地区一斉清掃			地域避難訓練	中旬 センター運営審 議会			下旬 桜並木梢枝伐採	上旬 センター運営審 議会	総合教育

令和5年度 田之浜地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域の拠点施設としての役割を果たすべく、地域づくり組織との協働体制づくりを進める。少子高齢化が進み、地域づくりの担い手が減少するなかでも活動を維持していけるよう、現実的かつ身の丈にあった事業展開を模索していく。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり組織との協働体制づくりを進める
	センター開設に伴い、地域任用職員と連携しながら地域づくり組織との協働体制づくりを進めていく。初年度はセンター及び地域づくり組織の既存事業の中で、協働により効率化できること、または効果的に実施できることはないか検討する。余力に応じて新規事業にも取り組みたいが、人口減が続く地区の将来を見据え、必要性や適正な規模について十分に考慮をした上で企画する。
成果指標	協働化した事業、新規事業

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域の防災力向上に向けた取組み
具体的計画 (現状や課題を含)	防災力を高め、減災を目指す
	南海トラフ巨大地震等の災害に備えるため、地域の防災力向上に取り組む。関係団体と連携し、住民参加型の避難訓練の実施や災害備蓄品の整備を進める。また、地震対策講座を開催し、災害の特性や教訓、家庭で出来る備え等について学んでいただき、災害による被害を少しでも減らすことを目指す。
成果指標	地震対策講座（県派遣講座）の開催、避難訓練の実施

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	高齢者教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	スマートフォンの普及率および操作力向上を目指す
	デジタルサービスの拡大により、行政を含め多くの手続きがスマホで出来る社会になっている。田之浜地区のように窓口から遠い地域に住む高齢者にとってみると、スマホを所持し操作が出来れば大きな恩恵が得られるチャンスであることから、補助事業や大手キャリアへの委託等によりスマホ講座を開催し、スマホの普及率と操作力向上を目指す。
成果指標	スマホ講座の開催

令和5年度 田之浜地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育												
青少年教育	金毘羅奉納相撲 上旬 (神事ののみ)			通学合宿								
成人教育					上旬 盆踊り講習会		中旬 スマゴ教 高年齢者スマゴ教室	住まいの地震対 策講座				
婦人教育			花いっぱい運動									
高齢者教育		天満神社清掃		天満神社清掃	下旬 敬老会打ち合わせ会	天満神社清掃 18 敬老会		天満神社清掃		天満神社清掃		天満神社清掃
人権・同和教育								地区ふれあい人権 教育学習会				
社会体育	各クラブ定期練習 通年		明浜西地区館長 杯クロケット大会					西地区ニュース スポーツ大会				
文化教育	各クラブ定期練習 通年				上旬 盆踊り講習会		下旬 秋祭り		下旬 委員会 産業文化祭実行	中旬 委員会 産業文化祭実行	中旬 地区産業文化祭	上旬 お伊勢踊り 下旬 春祭り
総合教育	文化協会田之浜 総会 下旬		センター運営委 員会	地区一斉清掃	14 盆踊り大会	センター運営委 員会	地震津波避難訓 練		センター運営委 員会			センター運営委 員会

令和5年度 多田地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域住民が集いやすい多世代交流の場づくりに意欲的に取り組み、地域コミュニティの活性化と魅力的で活力ある故郷づくりに努める。また、これまでの社会教育・生涯学習としての機能に加え、地域活動の拠点ともなる地域づくり活動センターにおいて、地域住民や諸団体の主体的な参画による地域行事を推進し、明るく豊かな地域づくりに努める。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域の活性化と課題解消に向けた地域づくり活動の推進
	<p>センター化にあたり、多田地域の将来を見据えた地域住民の主体的な活動による自主・自立した地域づくりの在り方や様々な地域課題を踏まえて構築された新組織体制が円滑に運用できるよう諸団体との連携強化をさらに図っていく。</p> <p>また、多世代が集い協働できる地域行事を推進し、住民相互の交流の場を創出するとともに持続的な地域活動となるよう担い手の育成も図っていく。</p>
成果指標	多世代交流の場、年1回以上の実施

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域の防災力向上に向けた取組み
具体的計画 (現状や課題を含)	地域住民や関係団体と連携した防災活動の推進
	<p>近年多発する気候変動による大規模災害や当市における平成30年豪雨災害を受け、自主防災組織や消防団、地域づくり組織と連携し、防災訓練や各種研修会、防災士の育成など防災・減災に向けた取組を推進し、地域防災力の向上を図る。</p> <p>また、高齢者や障害者などの避難行動要支援者が安全に避難できる体制を整え、災害に強く誰もが安心して生活することのできる地域づくりに努める。</p>
成果指標	避難行動要支援者の把握と避難支援計画の作成

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	豊かな心を育む体験活動、奉仕活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	多様な学習・体験活動による青少年健全育成の推進
	<p>地域・学校・家庭が一体となった推進体制の充実を図り、社会体験や環境保全活動など地域資源を有効に活用しながら多様な学習・体験活動を推進する。</p> <p>また、多様な体験を通して自然や社会、人と接する機会を得ることで考える力やコミュニケーション能力を養うとともに豊かな心や協調性を育む。</p>
成果指標	地域ぐるみで推進する青少年教育学級、年1回以上の実施

令和5年度 多田地域づくり活動センター1ヶ月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育									家庭教育学級			
青少年教育		少年教育学級	川調べ教室	上三センター事業	大野ヶ原原生林探検		放課後子ども教室 15 秋祭り相撲大会	放課後子ども教室	放課後子ども教室 わら細工教室	放課後子ども教室	放課後子ども教室	放課後子ども教室 関池ボランティア活動 少年教育学級
成人教育			壮年会役員会	壮婦レクハレ大会		壮年会役員会 観戦スポーツ大会 壮年会ソフトボール大会	センター清掃作業					
婦人教育	職労問題学習会 通年 (月2回)			壮婦レクハレ大会			婦人教育学級				婦人教育学級	
高齢者教育	通年 ICT教室								独居老人訪問			
人権・同和教育	通年 草の根運動学習会			指導者研修会			多田地区人権を 考える集い					
社会体育					運動会実行委員会	運動会						上三センター歩 こうフェス
文化教育			盆踊り実行委員会	浴衣着付け教室	12 盆踊り大会		文化祭実行委員会	文化祭				
総合教育	桜祭り 通年	センター運営委員会	健康・環境・家庭教育を考える会	盆踊り講習会 自然観察会 自主防災リーダー研修会				独居老人激励会				センター運営 委員会

令和5年度 中川地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

社会教育施設として住民が参加しやすい学習機会の場を増加させるとともに、中川地区内の団体を時代と住民のニーズに応え活性化を図る。また、センター化に伴って今まで以上に地区や地域任用職員と連携し、中川地区に住んで良かったと思える地域づくりを実施していく。

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	家庭・地域の教育力の向上と支援の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	放課後子ども教室を中心とした青少年教育講座の開催
	学びの場として地域の方に講師となっただき、小学生を対象とした放課後子ども教室を開催する。様々な体験学習の場を提供し、課題解決や成功体験を通して、自己肯定感を育てていく。また、子どもを軸とした教育活動を展開し、地域の様々な世代が交流することにより地域の活性化を図っていく。
成果指標	青少年教育事業の実施回数

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	成人教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	余暇を楽しむ講座の推進
	あまり活動センターに馴染みが無い方でもちょっと覗いてみようかなと思えるような講座を実施する。本地区には地区外から移住する世帯が多く、中川地区にあまりゆかりがない方も多くいる。地域活動へ入る前のワンステップ目となるような講座づくりに努める。
成果指標	成人教育講座の実施回数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	社会教育団体の育成と連携
具体的計画 (現状や課題を含)	団体の育成と活動強化
	地域行事を実施する上で、壮年会や寿会（老人クラブ）などの地区団体がとても重要となっている。時代の流れとともに価値観が変わり、新規入会が少なく、会を支える会員の高齢化が進んでいる。また、地区の中でも中心的に活動をされていた女性の会（旧婦人会）が数年前に解散し、地域への影響が大きかった。現在、活動している団体が持続可能な活動について協議し、求められていることはどのようなことがあるのか、活動が楽しく「やってよかった」と思える団体の在り方を検討するとともに社会教育団体の活動を広報する。
成果指標	社会教育団体の広報回数

令和5年度 中川地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育	通年 子育てサロン			青少年健全育成 について語る会								
青少年教育		通学合宿実行委 員会			上三船ドキドキ 野外活動	デイキャンプ		放課後子ども教 室 もちつき交流会	放課後子ども教 室 しめ飾りづくり 通学合宿	放課後子ども教 室	放課後子ども教 室 昔の遊び教室	放課後子ども教 室
成人教育	壮年会総会		趣味の教室	壮婦レクパレ 大会 壮年会理事会	壮年会理事会	ソフトボ ール大 会	趣味の教室					壮年会理事 会
婦人教育												
高齢者教育		第1回寿会役員会 26	25 クロツケ ー大会	第2回寿会役員会	小学校奉仕作 業 交通安全教室	寿会役員会 保育園奉仕作 業	役員研修会 クロツケ ー大会	寿会役員会 もちつき交流 会	猫居老人交 渉訪 問 門松づくり しめ飾りづく り		寿会役員会 昔の遊び教室	寿会総会
人権・同和教育					人権・同和教 育 指導者研修会	草の根学 習会	草の根学 習会 校区人権・同 和 教育学習会	草の根学 習会	草の根学 習会	草の根学 習会	草の根学 習会	
社会体育			地区親睦レク パ レー大会		団体連絡協 議会 体育部会 運動会実行委 員 会		地区民運 動会	健康フェ スタ				上三船 まごう大 会
文化教育							文化祭実行 委員 会	地区文化 祭				
総合教育	センターだ より 毎月 発行 敬老会			センター運 営 審 議 会	地区盆踊り 大会		センター運 営 審 議 会	自主防災 会訓練 下旬	公民館大 そうじ			センタ ー運 営 審 議 会

令和5年度 石城地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域の活性化を図るため、新たに活動センターを拠点として、気軽に地域住民がつどい、自発的な学習活動を促すとともに社会情勢に合わせた学習の場を設定し、心豊かな人づくり、地域づくりを推進していく。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり活動センター移行に伴う組織強化
	組織の再編をはかり、誰もが積極的に地域の担い手として参画しやすい、分かりやすくスリム化した組織体制を構築する。地域任用職員の雇用により新規事業にも積極的に取り組み、新組織体制を運営する上でセンター・地域で課題を共有し、組織編成を推進していく。
成果指標	来年度中に振興協議会の組織編成に取り組む

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域の防災力向上に向けた取組み
具体的計画 (現状や課題を含)	避難者マップの作成の推進と防災活動強化
	大規模災害や南海トラフ地震への備えを、自主防災組織や消防団、民生委員、地域づくり組織と連携し、防災訓練や各種研修会、防災士の育成など防災・減災に向けた取組を推進し、地域防災力の向上を図る。また、高齢者や障害者などの避難行動要支援者が安全に避難できる体制を民生委員の協力も得ながら、災害に強く誰もが安心して生活することのできる地域づくりに努める。
成果指標	避難者マップの作成と防災・減災に向けた講習会を年に1回以上

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	I C Tを活用した社会教育事業の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	高齢者スマホ教室の実施
	コロナ禍により急速なオンライン化が進んでおり、高齢者がスマホの操作技術を習得すれば、連絡も取りやすく、申請や、会議の出欠なども簡単に行えるようになるため、スマホ教室を開催し、デジタルシフト化を推進する。
成果指標	スマホ教室開催 年1回以上

令和5年度 石城地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育					愛護班活動							
青少年教育				上三館ドキドキ 野外活動				放課後こども教 室	放課後こども教 室	放課後こども教 室	放課後こども教 室	上三館合同歩こ う大会
成人教育	29 れんげまつり		壮年会理事会	壮年会総会 壮婦レクハレー 大会	盆踊り大会	地区民運動会 壮年会理事会 町ソフトボール 大会	壮年会理事会	地区文化祭	壮婦合同学習会 極山清掃			壮年会理事会
婦人教育	16 敬老会(記念品 配布)			壮婦レクハレー 大会	盆踊り大会			地区文化祭	壮婦合同学習会			
高齢者教育	19 老人クラブ総会			町連クローケー 大会	地区巡回研修 石城駅清掃 老人クラブ役員 会	地区民運動会 保育園運動会	町老連運動会 クローケー大会 幼児とふれあい 広場	文化祭クロー ケー大会 スマホ教室	幼児ともつぎ 独居老人激励会 小学校との交流		老人クラブ役員 会	老人クラブ役員 会
人権・同和教育												
社会体育				スポーツクラブ 総会	スポーツクラブ 役員会	地区民運動会				スポーツクラブ 役員会	スポーツ大会	
文化教育	28 れんげまつり前 夜祭花火大会				盆踊り大会		わらわら制作体 験	地区文化祭				ふるさと学習会
総合教育	18 敬老会(記念品 配布) センターだより 発行 センター運営審 議委員会			クリーン運動	盆踊り大会 石城駅清掃	地区民運動会	福祉施設訪問 花いっぱい運動	地区文化祭	独居老人激励会			センター運営審 議委員会

令和5年度 宇和地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域づくり活動センターにおいて、「つどろ・まなぶ・むすぶ」という従来の公民館の役割を意識しつつ、相乗効果を狙った「社会教育（生涯学習）と地域づくりの融合（ハイブリッド）」事業を生み出していくとともに、住民主体の地域課題解決に資する取り組みを企画、実践していく。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	社会教育団体の育成と連携
具体的計画 (現状や課題を含)	会員獲得につながる団体活動の強化
	宇和地域づくり活動センターが実施する事業を支えているのが、壮年会、婦人会、松寿会（老人クラブ）など社会教育団体である。各団体とも新規会員の入会が少なく、会員の高齢化が進んでいるため、将来的に団体活動に支障が出ないように、引き続き粘り強く会員獲得につながる効果的な事業の実施を支援する。
成果指標	新規会員の増加

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	地域・学校と連携した活動の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	学校×地域づくり活動センター＝地域に愛着を持つ子どもたちの育成
	地域づくり活動センターは、学校の教育計画や重点目標、年間カリキュラムを踏まえ、学校ではできない地域学習を補完する役割を担い、講師となる地域人材とのマッチング支援を行うとともに、令和4年度に子どもたちを対象に実施した「地域づくりを考えるアンケート結果」に基づき、多くの実施希望があった「料理教室、科学教室、ものづくり教室」などを実施していく。
成果指標	学校と連携した活動数

重点目標	文化の振興
	文化活動に触れる機会の創出
具体的計画 (現状や課題を含)	身近な地域素材で「うわっと（宇和を）知る」
	新型コロナウイルスの影響で、地域のお祭りや伝統行事が中止になっているため、子どもたちが伝統・文化に親しむ機会が少なくなっている。 令和4年度に子どもたちを対象に実施した「地域づくりを考えるアンケート結果」では、お祭りや古くから伝わる伝統行事をはじめ、昔の暮らし、遊びを体験する活動の実施を希望する意見が多かったことから、松寿会（老人クラブ）など、地区内高齢者と連携して事業を実施する。
成果指標	地域素材を利用した事業数

令和5年度 宇和地域づくり活動センター1ヶ月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育												
青少年教育			愛護班代表者会	通学合宿「つばめ村」実行委員会			通学合宿「つばめ村」					
成人教育	7 壮年会総会	壮年会同役員会	壮年会同草刈ボランティア	壮年会同レクバレー大会		壮年会同草刈ボランティア	壮年会役員会	宇和町文化祭壮年会パザール		壮年会役員会		ぼんぼり設置 宇和運動公園桜の下刈り
	16 ぼんぼり撤去					市長杯壮年会ソフトボール大会	通学合宿「つばめ村」協力	壮年会一日研修		壮年会同人権・同和問題学習会		宇和運動公園桜まつり協力
婦人教育	6 婦人会総会	壮年会同役員会	壮年会同草刈ボランティア	壮年会同レクバレー大会		婦人会役員・支部長会	婦人会レクバレー大会	宇和町文化祭婦人会パザール	婦人会役員・支部長会	婦人会新春研修会	婦人会役員研修	文集「らくがき」発行
	16 ぼんぼり撤去	花いっぱい運動		料理教室		壮年会同草刈ボランティア	通学合宿「つばめ村」協力	花いっぱい運動		壮年会同人権・同和問題学習会		ぼんぼり設置 宇和運動公園桜まつり協力
		ふれあい郵便		婦人会支部長会		手芸教室		婦人会一日研修				
				ふれあい郵便			ふれあい郵便		ふれあい郵便		ふれあい郵便	
5 松寿会総会		松寿会役員会	さわやか健康大学	さわやか健康大学	さわやか健康大学	スマホ教室	さわやか健康大学	さわやか健康大学	さわやか健康大学	松寿会役員研修会	松寿会冬季グラウンドゴルフ大会	松寿会役員会
			松寿会夏季クロケット大会	松寿会夏季「アソビ」大会	松寿会奉仕活動	さわやか健康大学	松寿会秋季グラウンドゴルフ大会	松寿会役員会	松寿会報発行			松寿会デイズコン大会
				松寿会報発行			松寿会役員会	松寿会一日研修	松寿会報発行			松寿会長杯クロケット大会
							通学合宿「つばめ村」協力					宇和運動公園桜まつり協力
人権・同和教育	通年 草の根学習会			人権・同和教育指導者研修会				校区人権・同和教育研修会				
社会体育文化教育								スマイルウォーク				
総合教育	センターだより 毎月発行				宇和地区盆踊り大会(共催)							宇和運動公園桜まつり

令和5年度 田之筋地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域住民にとって最も身近な学習拠点というだけでなく、家庭とも職場とも違う交流の場（サードプレイス）としての役割を担っていく。また、社会の要請に的確に対応した取組や、子どもや若者、働き盛りの世代も含めて、人間力の向上などを中心としたコミュニティ（地域社会）のためのサービスを総合的に提供する拠点づくりを推進する。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり組織とスクラムを組んで地域の魅力を向上！ 地域づくり活動と公民館活動を組み合わせることで、より地域が活気づくような事業展開を行う。 ・敬老会、盆踊り、ふるさと芸能文化祭 ・地産地消事業：地元の野菜(たのベジ=田之筋ベジタブルズ)を活用した地域活性化 ・にぎわい事業の創出：たのすじマルシェ ・薫アートを活用した地域活性化 ・地域住民及び地域組織の防災意識の向上
	成果指標

重点目標	人権・同和教育の推進
	人権・同和教育の学習機会の拡充や啓発活動の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	多様な考えを受け止めることができる地域づくり 「自分の大切さと共に他の人の大切さを認めること」ができるために必要な人権感覚を身に付けることを目的に、住民一人ひとりが身近な人権課題について考え、人権意識を高めてもらうきっかけづくりとして、地区ごとの草の根学習会や、「人権講演会」や「人権コンサート」を実施する。
	成果指標

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	豊かな心を育む体験活動、奉仕活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	未来の人財育成の種を撒こう！ 近年、核家族化や情報化など、社会環境が変化していく中で、子ども達が様々な体験をする機会が減少している。このような状況下で学校、地域が連携して多様な体験活動（自然体験活動や社会奉仕体験活動、交流体験活動を意図的に組み合わせる）を提供することにより、様々な活動を通じて、子どもたちの社会性や豊かな人間性、郷土の誇りを育む。 ・瀬戸川の生き物調査 ・通学合宿「ヤッホーおとまり」 ・カンボジアの小学校との交流（相互学習、国際学習） ・薫アート体験(ワークショップ)
	成果指標

令和5年度 下宇和地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

誰もが気軽に立ち寄り、共にまなび、共にふれあう地域コミュニティや学習・活動の拠点となり、笑顔あふれる地域づくり活動センター運営を推進する。

また、持続可能な未来の下宇和地域を見据え、再編成した新しい地域づくり組織と連携し、子どもたちも含めた多世代の参画により活力ある地域づくりに努める。

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	地域・学校と連携した活動の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	地域の未来を子どもたちと一緒に考え夢を抱く取組み
	子どもたちが将来この地域に住むためには、子どもたちが愛する地域でなくてはならない。現在、子どもたちが今の地域をどう思っているのか、どんな地域にしていきたいかなど、地域の現状と未来を子どもたちが主体となって話し合い実践に繋げる子どもサミットを開催し、子どもの未来は地域の未来として、子どもたちと一緒に夢と希望を抱き保護者も巻き込みながら地域づくりに取り組んでいく。
成果指標	shimouwa子どもサミットの開催数及び参加人数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域の防災力向上に向けた取組み
具体的計画 (現状や課題を含)	防災・減災活動による災害に強い地域づくりの推進
	地域内の組織再編により新たに発足した地域づくり組織の防災機能強化を図るため、消防団や民生児童委員と連携し、昨年度作成した避難行動要支援者の避難支援計画（個別計画）を活用して地域を挙げての防災訓練を実施する。また、今年度は地域住民全員が避難者カードを作成し、誰一人取り残されることが無いよう訓練や学習に加えて地域の繋がりを強化する。
成果指標	防災訓練の参加人数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	新組織体制で持続可能な自治活動への変革
	人口減少や少子高齢化が進む中、下宇和地区では特に20代から40代の子育て世代の減少が著しい状況である。核家族化が進み子育てや家事等で地域づくりに関わる気持ちや時間に余裕が無いという実態はあるが、再編した地域づくり組織に新設した企画部を中心に、より多くの方が少しでも地域づくりに感心を持ち、関わってもらえるよう新たな思考で実施方法や内容を工夫・改善し、持続可能な自治活動への変革を推進する。
成果指標	地域づくり組織の事業実施数及び参加人数

令和5年度 下宇和地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育												
青少年教育	水生生物調査	通学合宿 実行委員会	通学合宿	下三館びっくりに アドベンチャー	原生林探検	通学合宿説明会 (保護者)	放課後子ども 教室	放課後子ども 教室	放課後子ども 教室	放課後子ども 教室	放課後子ども 教室	放課後子ども 教室
成人教育			壮婦レクパレ 大会練習	壮婦レクパレ 大会参加		壮年ソフトボ ール大会練習		壮婦合同一日研 修				壮年会総会
婦人教育			通学合宿協力			壮年ソフトボ ール大会参加		下宇和地区文化 祭協力				ノルディック ウォーク体験教 室
高齢者教育			壮婦レクパレ 大会練習	壮婦レクパレ 大会参加				壮婦合同一日研 修				
人権・同和教育	通年 草の根学習会						桜区別人権・同和 教育研修会	成人権・同和 教育(稻生)		成人権・同和 教育(下山)		
社会体育			下宇和地区ス ポーツ交流会		スポーツクラブ 役員会	地区民運動会		スポーツクラブ 高森山登山			宇和町歌伝大会 参加	スポーツクラブ 総会
文化教育							文化祭打合せ会	文化祭				
総合教育	通年 センターだより 発行	敬老会	センター運営審 議会				社協独居老人敬 励会	防災訓練			センター運営審 議会	
	通年 環境美化活動	各種団体役員1 日研修										

令和5年度 明間地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域づくり活動センターを「ふるさと明間の拠点」として、地域の方々が自由にかつ自主的にイマジネーション豊かに活動し、「地域力の向上推進」を図り、笑顔あふれる安全安心な魅力あるふるさとづくりに努める。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	センター化を機に事業の精選を行い明間地域ならではの地域づくり活動を確立していく。
	センター化をチャンスと捉え、地域づくり会並びに地域任用職員と連携協力し、地域課題解消を含めた中での各種地域づくり事業を実施していく。併せて、各種事業に参画していただく地域の人材確保に努め、後継者の育成とともに地域づくり活動を自らの手で行っていきける体制づくりを構築していく。
成果指標	地域づくり事業実施数

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	豊かな心を育む体験活動、奉仕活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	明間地区の将来を担う子どもたちの健全育成を図り、愛護班活動を通して、さらなる郷土愛を醸成する。
	愛護班活動の盛んな明間地区において、幼年期から各組を巡る「ふるさと探訪」や、子ども神楽などの「ふるさと伝承」などを行うことによって郷土愛を高め、また、「豊かな心を育む」ことを目的とした体験活動を推進実施し、それらの体験を通じて協調性を養っていく。
成果指標	年1回以上実施

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域の防災力向上に向けた取組み
具体的計画 (現状や課題を含)	平成30年豪雨災害を教訓に災害に強く、安全安心の地域を目指し、日ごろから減災に取り組む。
	自主防災連合会、消防団、女性防火クラブがそれぞれ連携した取り組みを行っていく。「無事ですタオル」や「生命のカード」を活用した訓練や、防災に特化したワークショップの実施など災害に強い地域を目指した取り組みを行い、併せて減災につながる方策を模索していく。
成果指標	年1回以上実施

令和5年度 民間地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育									クリスマス会			
青少年教育	伝統文化伝承活動 愛護班役員会			下三館びっくりに アドベンチャー			愛護班活動	ふるさと産業文 化祭		おしめ焼き		愛護班総会
成人教育	伝統文化伝承活動 壮年会美化活動・役員会 女性防火クラブ 役員会		壮・婦合同レク パレ大会 壮年会一日研修	壮・婦合同レク パレ大会		壮・婦合同役員 会 壮年会ソフト ボール大会		ふるさと産業文 化祭				壮年会総会 女性防火クラブ 総会
婦人教育	婦人会果道花壇 整備 婦人会役員会		壮・婦合同役員 会 壮・婦合同レク パレ大会練習	壮・婦合同レク パレ大会		壮・婦合同役員 会	婦人学級	ふるさと産業文 化祭				婦人会総会
高齢者教育	清掃ボランティア 運動 寿会役員会 寿会総会							寿会一日研修				クックナー大会
人権・同和教育	草の根学習会						地区指導者研修 会					
社会体育							校区別人権・同 和教育研修					
文化教育	さくらまつみ (中止)				盆踊り大会			ふるさと産業文 化祭		おしめ焼き		
総合教育	地区敬老会(時 期未定) センターだより 発行 子ども見守り隊 自主防災会活動		金婚者・白寿者 記念品贈呈	防災訓練		壮・婦合同お月 見会	ひとり暮らし高 齢者激励会		センター清掃・ 門松作り		ひとり暮らし高 齢者見守り訪問	

令和5年度 溪筋地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

家庭・学校・地域との連携を密にし、郷土愛を育み、世代を超えて学び支えあう生涯学習の充実に努める。

さらに、溪筋自治振興協議会と連携し、みんなで話し合い、参加し、実践しながら、『地域の夢をかたち』にする明るく豊かなふるさとづくりを推進する。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	社会教育団体の育成と連携
具体的計画 (現状や課題を含)	溪筋地域づくり活動センターの「つどえる～さ」化事業 センターのロビーや調理場を整備し、ライブラリー的機能やサロンの機能などを充実させた快適な空間にしていくことで、多くの地域住民に気軽に「集い・学び・つながる場」として活用していただく。 また、現在、各社会教育団体では、会員の減少が問題となっている。そこで、それぞれの団体と連携しながら、センターを活用した研修や講座を推進し、「つどえる～さ」化を図り、団体間や住民間の交流や活動の活性化を図っていく。
	成果指標

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	豊かな心を育む体験活動、奉仕活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	「緑と清流の里 たにすじ『愛』」を育ぶ事業 少子化や閉校、コロナ禍の影響で、子どもたちが地域内で活動する機会が減少している。今年度は、家庭・学校・地域・各種団体とさらに連携しながら様々なイベントや活動を復活・実施していく。そして、地域の人との交流を通して、溪筋の自然や文化、人々のすばらしさを学ぶことで、子どもたちに「緑と清流の里 たにすじ『愛』」を育てることで、明るく豊かなふるさとづくりの後継者の育成につなげたい。
	成果指標

重点目標	スポーツ施設の有効活用とトップアスリート等との交流推進
	スポーツ施設の利用促進
具体的計画 (現状や課題を含)	新体育館「たにすぽ」活用事業 新体育館「たにすぽ」が完成し、供用を開始する。コロナ禍で3年間様々なイベントが中止となってきたが、今年度は、「たにすぽ」を拠点に様々なイベントを復活させながら、新たなイベントも企画していく。そして、「たにすぽ」が地域の皆さんに愛され、「集い・学び・つながる場」として活用していただくことで、地域の活性化を図っていく。
	成果指標

令和5年度 溪筋地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育												
青少年教育	愛護班役員会 随時	通学合宿 ホタル鑑賞会	川遊び(野小)協力 溪筋を美しくする日協力	川まつり 花火大会 納涼盆踊り協力	地域探検(野小)協力	文の子	老人クラブとの交流事業	少年式(野中)協力	愛護班総会			
成人教育	五六会役員会 五六会総会 青年団総会	青年団役員会・常会	健康講座 溪筋を美しくする日協力	愛ロード活動 粗大ごみ回収事業	観月会 山川り	一日研修	粗大ごみ回収事業	粗大ごみ回収事業				
婦人教育	婦人会役員会							一日研修	ガーデニング教室			総会
高齢者教育	老人クラブ総会 老人クラブ役員会 随時 通年 GG練習(毎週)		溪筋を美しくする日協力					一日研修	愛護班との交流事業		地区グラウンド大会	
人権・同和教育	人権・同和教育 小集落学習会 随時 地区人権・同和教育推進員研修											
社会体育	スボ協分会総会 スボ協分会三役会・役員会 随時 通年 愛好会活動	朝霧湖マラソン協力	分館対抗球技大会	野村支部体育祭参加 地区民大運動会			ジョサイクリンク協力	乙亥相撲練習 乙亥相撲参加 随時		野村支部駅伝競走大会参加		
文化教育	史談会三役・理事 随時 通年	史談会総会 地区内史跡整備・標柱更新	鎌田ヶ城跡地井かざり作業	松浜経塚法要						白鷺地区松天狗巢病除去作業 新年会		
総合教育	学校跡地管理事業 随時	センター運営審議委員会 水辺公園再開事業 随時	溪筋を美しくする日 愛リバー活動	納涼盆踊り 花火大会協力	愛リバー活動	各地区非常時講習会 全体避難訓練				天狗巢除去作業	出初式 自治振市長陳情	センター運営審議委員会 さくらまつり きれいなプロジェクト

令和5年度 野村地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域住民が集い、学び、遊ぶ場所として広く利用できる地域づくり活動センターを目指す。地域自治振興協議会を中心に社会教育や生涯学習にも参画し、イベントの充実や活性化を図り、自ら考え、実行する地域づくり活動を推進する。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	社会教育団体の育成と連携
具体的計画 (現状や課題を含)	社会教育団体やイベントの見直し
	地域づくり組織と各種団体を考える。コロナで中止となっていたイベントが再開される中で、廃止となるイベントも出てくるなどイベントの見直しが必要になっている。社会教育関係団体そのものにおいても会員数の減少や脱退が相次いでいる現状を理解し、魅力ある社会教育をすることを団体自ら考える人材を育成する。
成果指標	団体会員数、イベント数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり活動センターの存在確立
	公民館から地域づくり活動センター移行により、何が変わるのかを地域住民に理解してもらうことが重要。そのためには地域づくり活動センターに足を運んでもらう機会が必要である。地域づくり組織を中心としてセンターを活用したイベントや学習の場を提供する。
成果指標	センター利用人数

重点目標	スポーツの普及・推進
	生涯スポーツの普及推進と健康教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	スポーツイベントの充実
	健康は運動から。スポーツイベントを充実させ、集まる機会を増やすことで新たなコミュニティやコミュニケーションが生まれる。スポーツテストや体力テストを実施し、各々の体力を知り、自分に合った生涯スポーツや趣味を見つける機会を提供する。また、既存のスポーツイベントのマンネリ化防止にも取り組み、イベントの活性化を図る。
成果指標	スポーツイベント参加者数

令和5年度 野村地域づくり活動センター1ヶ月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育												
青少年教育	愛護班委員会 通年		放課後子ども教室 支役 通学合宿	放課後子ども教室 支役	放課後子ども教室 支役	放課後子ども教室 支役	放課後子ども教室 支役	放課後子ども教室 支役		放課後子ども教室 支役	ウォークラリー 協力	愛護班総会
成人教育	青年団役員会 通年	青年団総会	通学合宿協力	蛭トラ市出店	盆踊り大会主催							
婦人教育	通年 奉仕作業 婦人会役員会	修学旅行生昼食 づくり	西予市婦人レク ハレデー大会参加	婦人学級(健康 づくり教室)			レクリエーション 大会		イルミネーション 設置協力 粗大ごみ回収			機関誌「潮」発 行 婦人会総会
高齢者教育	通年 花いっぱい運動 老人クラブ総会 老人クラブ役員 会		15 奉仕作業(愛宕 山草刈)	クロック大会 奉仕作業(三嶋 神社)	13 盆踊り大会協力		奉仕作業(三嶋 神社)	奉仕作業(愛宕 山草刈)	奉仕作業(三嶋 神社)			町老連GG大会
人権・同和教育	通年 地区別学習会							人権集会 野村小学校区人 権のつどい				
社会体育	10 スポーツ協総会 臨時 体力テスト		ニュースポーツ 大会				町民体育祭	乙亥大相撲参加		野村町駅伝競走 大会	野村支部駅伝競 走大会	
文化教育							地方祭	町文化祭				
総合教育	通年 野村自治派との 連携 柳城・ジュニア リーダーの養成 センター広報誌 発行		センターを遊ば う(仮称)	13 盆踊り大会 センターを遊ば う(仮称)			センターを遊ば う(仮称)		センターを遊ば う(仮称)		バレンタインイ ベント センターを遊ば う(仮称)	

令和5年度 中筋地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

「地区の声を聴くこと」「地区と共に」を第一に考え、センター業務を遂行する。社会教育分野においても地区団体と協力し事業を推進していく。また、地域づくり分野においても、地区振興会、地域任用職員及び地域おこし協力隊と協同し事業を推進してしていく。地区の声を聴き、その声を事業に反映させることにより、地区活性化の一助とする。

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	I C Tを活用した社会教育事業の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	高齢者デジタルシフト事業
	高齢者がスマホの操作技術を習得すれば、連絡も取りやすく、申請なども簡単に行えるようになる。しかしながら、高齢者個々のニーズは異なってくる。高齢者個々のニーズに合わせるため、団体、グループ、個人を問わず予約制のスマホ教室を開催し、高齢者のデジタルシフト化を推進する。※予約時に聞き取り調査を実施し、ニーズにあった教室を年1回以上展開する。5年度においては3名程度のグループで教室が開催できるよう、周知方法について検討する。
成果指標	I C T教室開催数（延べ人数）

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	ALL 中筋で村おこし
	地域任用職員及び地域おこし協力隊と連携し、各種地域づくりを実施していく。 地域おこし協力隊が任務終了後、定住し、収入も得られるよう、地域づくり組織と連携し、事業を推進していく。
成果指標	地域づくり組織事業実施数及び参加人数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	社会教育団体の育成と連携
具体的計画 (現状や課題を含)	豊かな心で地区住民とともに歩む
	地区内各種団体と協働し各種事業を推進していく。マンネリ化している部分については、地区役員と協議しどうすれば参加者が満足するかを考え実施していく。 コロナだから即中止と言うわけではなく、どうすれば開催できるのかを検討し開催できる方法を模索していく。（WITHコロナ）
成果指標	社会教育団体事業実施数及び参加人数

令和5年度 中筋地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育				料理教室				地区民運動会				
青少年教育	連絡協議会	花いっぱい運動		奉仕作業	夏のイベント		地区民運動会	花いっぱい運動	談話室事業・クリスマス会			ウオーキング大会
成人教育							地区民運動会					
婦人教育	随時 婦人会役員会 通年 慰霊碑の清掃			料理教室			地区民運動会		防災教室		独居老人訪問	婦人会総会
高齢者教育	随時 老人クラブ役員会 老人クラブ総会 通年 小集落単位学習会推進		泉木剪定	老人クラブたより発刊 クローケーター大会 ICT教室	慰霊祭		地区民運動会 クランゴルフ大会	老人クラブ研修		老人クラブたより発刊	クローケーター大会	お寺清掃
人権・同和教育												
社会体育	随時 スポーツ協总会 随時 スポーツ協役員会		地区球技大会			地区相撲への参加 町民体育祭	地区民運動会 横林相撲への参加	乙亥大相撲		町駅伝競走大会		三世代ゴランドゴルフ大会
文化教育				分館盆踊り				地方祭				
総合教育	随時 自主防災組織と連携 通年 センター報発行						防災マップ点検					

令和5年度 大和田地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

求められる地域づくりとはなにか、「大和田」としての需要を見極めながらの活動の展開を推進していく。

1. 各種体験活動やイベントを通じた「集まる場」の創出
2. 大和田むらおこし会を中心に地域づくり活動センター、各種団体の連携・協働の推進
3. 地域づくりワークショップの開催による地域の需要に応じた地域づくり活動の展開

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	豊かな心を育む体験活動、奉仕活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	大和田っこの種をまく事業
	大和田地域の子どもたちを対象に講座事業や納涼祭などを計画。 大和田小学校がなくなり、地域の中で「大和田」への意識が年々薄くなっている。この計画では子どもたちをメインターゲットにその心の中に「大和田っこ」としての意識を根付かせるとともに、地域づくり活動センターを身近に感じてもらう事業を展開していく。
成果指標	年5回以上の体験活動各種イベントの開催

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	社会教育団体の育成と連携
具体的計画 (現状や課題を含)	地域に根付く、身近な公民館
	小学校の統廃合により、地域の中心にあった「大和田小学校」がなくなって8年が経過した。大和田地域はもとより小学校で繋がっていた地域だったため、住民の中で「大和田」という意識が薄くなっていく中、いま一度、住民が「大和田」を感じられるよう、その真ん中に「大和田地域づくり活動センター」があるということを確認してもらう活動を推進していく。
成果指標	成人向けの講座やイベントの開催

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	生涯学習推進のための各種事業の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり活動センター始動に向けて
	地域づくり活動センター始動に向け、地域づくり活動センター・むらおこし・各種団体とが連携して新たな組織体制を作っていくとともに、より「大和田」としての求められる、そしてその一体感を醸成できる活動を推進していく。
成果指標	地域づくりに関するワークショップの開催

令和5年度 大和田地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育		大和田っこ講座		大和田っこ講座		大和田っこ講座		地区民運動会 (球技大会) 大和田っこ講座		大和田っこ講座		大和田っこ講座
青少年教育			愛護班三役会	納涼祭打合	納涼祭			大和田地区グラウンド整備		愛護班三役会	愛護班理事会	愛護班三役会
成人教育	青年団活動				納涼祭		敬老会	球技大会			むらおこし視察 研修	
婦人教育												
高齢者教育	老人クラブ役員 総会		クロックケー大会	クロックケー・グ ラウンドゴルフ 大会	納涼祭		敬老会	老人クラブ研修 旅行			新春クロックケー 大会・グラウン ドゴルフ大会	老人クラブ役員 研修
人権・同和教育	通年 クラウンゴルフ							地域合同人権学 習会				
社会体育	通年 レクバレークラ マソン大会参 加(体協)	体協役員会	貝吹グラウンド清 掃	体協役員会	グラウンド整備	合同運動会	体育祭	乙亥大相撲		町駅伝大会	体協役員会	体協総会
文化教育	通年 吟詠会		里かぐら伝承活 動			花取り踊り		地方祭				
総合教育			花苗配布	一斉クリーン作 戦	納涼祭		花苗配布			区長会研修		

令和5年度 横林地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

- ①地域の現状、実情を的確に把握し
- ②自助・近助・共助を基盤とした地域コミュニティの醸成を図り
- ③時代に即した共同体の在り方を模索するとともに
- ④地域で生み出す住民福祉サービスの創出
- ⑤多様な人材の交流による新たな魅力・活躍の場の創出することで、
『持続可能な地域づくり』を推進する！

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	『招くネコの手プロジェクト』『共同体カスタマイズ』
	<ol style="list-style-type: none"> ①集落診断、地域カルテの作成 地域の実情と現状を把握し、地域の課題を整理。 ②子供からお年寄りまで共通の地域課題解決に向けた挑戦 共通の課題解決へ向けた意見の集約 ③住民一丸で生み出す新たな地域交通『地域の足』計画作成 地域の足運行計画素案の作成
成果指標	地域の足運行計画書の作成

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	家庭・地域の教育力の向上と支援の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	体験活動へらぶな塾の開催、学力向上プログラムの実践
	<ol style="list-style-type: none"> ①青少年の体験活動「へらぶな塾」（お試し学童・自然体験・生活体験・地域文化体験）を通し、地域の自然・伝統文化を体感するとともに、郷土愛を育むとともに、子育て支援の充実を図る。また、多様な関係人口との交流を通し視野を拓ける活動を実践。 ②中学生を対象に、地域学習塾【草葉塾（英語）、蒔苗塾（数学）】を地域で開催し、将来を担う人材育成と地域で子供を育てる気運の醸成を図る。
成果指標	体験活動、地域学習塾参加者数

重点目標	文化の振興
	文化活動に触れる機会の創出
具体的計画 (現状や課題を含)	横林の藝術祭2023、映画観賞会、体験WSの開催
	<ol style="list-style-type: none"> ①多様な人材の連携による「横林の藝術祭2023」を開催し、地域で本物の芸術・文化に触れる機会の創出。 ②交流拠点「かり暮らし」を活用した定期の映画観賞会を開催し、参加者同士でそこから新たな文化活動・地域環境活動へと拡がりをつくる。 ③味噌づくりや加工品づくり、炭焼き、お祭り等地域の伝統文化に触れる機会を設け、次代へ継承できる環境づくりを目指す。
成果指標	各種講座・体験教室参加回数と参加者数

令和5年度 横林地域づくり活動センター1ヶ月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
家庭教育	かり暮らしマルシェ	通学合宿へらぶな村実行委員会	通学合宿へらぶな村	ひまわり女子会	子育て支援教室 お話し学童	味噌づくり教室		地産地食料理教室	餅つき お話し学童			子育て支援教室	家庭教育
青少年教育	へらぶな塾新1年生壮行会 愛護班連絡協議会総会	へらぶな塾「田植え」 草葉塾・詩苗塾	草葉塾・詩苗塾	草葉塾・詩苗塾 夏休み自然体験教室	草葉塾・詩苗塾 塾夏手講習	草葉塾・詩苗塾 へらぶな塾「稲刈り」	地区相撲大会 草葉塾・詩苗塾	乙亥相撲練習 草葉塾・詩苗塾	ミニ門松づくり クリスマス会	草葉塾・詩苗塾	草葉塾・詩苗塾	愛護班総会 へらぶな塾社会見学	青少年教育
成人教育	奈良野天満稲刈り 自治振興協議会 役員会	自治振興協議会 総会 臨時 田舎で働き隊活動 横林ボランティア チェック検討会	田舎で働き隊活動 横林ボランティア チェック検討会	ふるさと祭り実行委員会 有機農業栽培講習会 移住・定住検討会	横林ふるさと祭り タム周辺環境整備 作業 横林ボランティア チェック検討会	鳥獣被害防止対策 講座 横林ボランティア チェック検討会	移住・定住検討会 集落営農検討会	横林敬老会 先進地視察研修	横林産物販売会 横林応援隊活動	囲炉裏で語る会 集落営農検討会	ステップアップ セミナー 青年団粗大ごみ 回収	プロジェク ト検討 委員会	成人教育
婦人教育	婦人会全大会	臨時 花いっぱい運動	婦人会1日研修	婦人会役員会	ふるさと祭り 環境整備事業	婦人会役員会 心肺蘇生講習会	女子会WS	横林敬老会 花いっぱい運動	各支部奉仕作業 地産地食料理教室	婦人会新年会	婦人会報発行	婦人会総会	婦人教育
高齢者教育	会計監査 老人クラブ総会	老人クラブ役員 地域交通検討会	老人クラブ役員 会	老人クラブ役員 会	ふるさと祭り 環境整備事業	老人クラブ役員 会	オンライン講座	グラウンドゴルフ大会 高齢者スマホ教室	老人クラブ一日 研修 ミニ門松づくり・餅つき	老人クラブ役員 会	老人クラブ役員 会	老人クラブ総会	高齢者教育
人権・同和教育	通年 小集落学習会	人権野村分会総 会				野村小学校区人 権の集い							人権・同和教育
社会体育	分館主事会 スポーツ協会横 林分会役員会	奈良野6除草刈散 布 スポーツ協会野 村支部総会	第2回横林カッ プ 奈良野の清掃作業	横林Pリーグ開 幕	横林分会役員会 スポーツバー	グラウンドゴルフ 大会 横林Bリーグ開 幕	地区相撲大会	乙亥相撲練習		野村支部駅伝大 会 駅伝練習	横林分会役員会	スポーツ協会横 林分会総会	社会体育
文化教育	しだれ桜フォト コンテスト しだれ桜オーブ ンカンファエ	紙漉き体験ワー クショップ開催 フォトコンテス ト審査会	映画観賞会	ウナギ漁体験		味噌づくり教室 ミニシアター	地方祭	映像と音楽の集 い			炭焼き体験		文化教育
総合教育	通年 センター報発行	臨時 花いっぱい運動 『3時のお話 会』in高丸	センター運営審 議会	危険箇所点検 夏の交流イベ ント 集落診断カルテ 作成	ふるさと祭り 横林居酒屋	集落診断カルテ 作成	集落診断カルテ 作成	地産地食ランチ 会		集落診断カルテ 作成	センター運営審 議会 横林フェアの集 い		総合教育

令和5年度 惣川地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

これまでの公民館活動の社会教育・生涯学習の場に「地域づくり・まちづくりの拠点」としての役割が加わり、交流・にぎわいづくりなど、活動の幅や利用する自由度が広がり、充実した地域独自の特色ある活動に取り組んでいく。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり活動事業
	地域づくり活動を専任で支援する地域任用職員が配置されることで、地域づくり交付金を活用した事業を、さらに幅広く展開していく。 また、人口減少、少子高齢化対策として、組織や団体、事業の見直しも行っていく。
成果指標	新規事業を1つ以上取り入れる。

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	高齢者教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	高齢者デジタルシフト事業
	ワクチン接種予約やマイナンバーカード等、スマートフォンを活用する機会が増えている。しかし、特に高齢者は利用方法が分からず課題がある。教室を開催することにより、生活に便利なツールであることを広めるとともに、デジタル社会に対応できる学びを行っていく。
成果指標	教室を年1回以上の開催。

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	地域・学校と連携した活動の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	園児・児童と交わる地域活動
	幼稚園・小学校はある館区の特徴を活かし、交流の場を増やし、幅広い世代が繋がる地域を目指す。
成果指標	子どもと高齢者交流会を年1回以上の開催。

令和5年度 惣川地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育						運動会						
青少年教育				そうがわチャレ ンシ隊 (高齢者 交流)	こども夜市 奉仕作業		そうがわチャレ ンシ隊 (高齢者 交流)		しめ縄作り	そうがわチャレ ンシ隊 (高齢者 交流)		
成人教育			奉仕作業		15 盆踊り大会	運動会	奉仕作業					各種団体総会
婦人教育	健康体操 毎月				15 盆踊り大会		そうがわチャレ ンシ隊	特産品開発視察 研修				
高齢者教育	大正琴教室 毎月			奉仕作業	竹工芸指導	運動会	奉仕作業	スマートフォン 教室	しめ縄作り	スマートフォン 教室		グラウンドゴルフ 大会
人権・同和教育	各分組いきいき サロン	老人クラブ総会				敬老会	グラウンドゴルフ 大会	スマートフォン 教室				
社会体育	通年		奉仕作業				奉仕作業	人権学習会				
文化教育	スポーツ協会惣 川分会総会		奉仕作業			運動会	奉仕作業	伝統芸能保存活 動	地方祭			惣川地区球技大 会
総合教育	センターだより 発行 毎月			花いっぱい運動 センター運営審 議会			土居家観月会	土居家お茶会	土居家餅つき・ 門松・しめ縄作 り センター運営審 議会	土居家七草粥		

令和5年度 大野ヶ原地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

新たに行政機関、地域づくり活動拠点が設置されることとなる。
 地域の「あったらいいな」「できたらいいな」を現実にも。
 ゼロからのスタートだからできることを目指し、他にはない地域づくりを展開していく。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域づくり活動事業
	地域づくり活動を専任で支援する地域任用職員、それを補助する行政職員が配置されることで、地域づくり交付金を活用した事業を、今まで以上に幅広く展開していく。
成果指標	新規事業を1つ以上取り入れる。

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	地域・学校と連携した活動の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	大野ヶ原チャレンジ隊事業
	休日を利用し、園児・児童が食堂を運営し、地域住民に食事を振る舞い、交流を深める。 また、食の大切さ、食事を作る人への感謝、給食が提供されるありがたさなど、感謝する心を養う。 大根や特産品の栽培、販売を行うことにより、協力性や経営力を身につける。
成果指標	年2回以上の開催。

重点目標	スポーツの普及・推進
	生涯スポーツの普及推進と健康教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	スポーツを通じた世代間交流
	特定の球技は行っているが、多種多様な競技を体験し、生涯スポーツの普及に努める。 また、幅広い世代交流が少ないため、スポーツを通じた交流会を開催する。 健康体操や音楽体操など、高齢者も参加しやすい事業も展開していく。
成果指標	年2回以上の開催。

令和5年度 大野ヶ原地域づくり活動センター1ヶ月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育		運動会										
青少年教育			大野ヶ原チャレンジャーズ	大野ヶ原チャレンジャーズ 特産品栽培	こども夜市 奉仕作業 特産品栽培	特産品販売	大野ヶ原チャレンジャーズ 特産品販売		門松作り		大野ヶ原チャレンジャーズ	
成人教育		運動会			奉仕作業							各種団体総会
婦人教育								健康体操	視察研修	音楽体操		
高齢者教育		運動会			奉仕作業	敬老会		スマートフォン教室	門松作り			グラウンドゴルフ大会
人権・同和教育									人権学習会			
社会体育	毎月 レクパレー	運動会	球技大会				球技大会			球技大会		球技大会
文化教育		地方祭										
総合教育	毎月 センターだより 発行	運動会		花いっぱい運動	こども夜市 奉仕作業	高原祭						

令和5年度 遊子川地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域の重要な拠点である地域づくり活動センターが交流・学習及び情報提供の場となり、地域住民の生涯学習の推進に努める。

人口減少が加速していく中で、地域活動の維持を目指すため、組織の再編に取り組み持続可能な遊子川を目指します。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	継続できる地域活動の推進
	組織の再編や役職の見直しなど、遊子川地域活性化プロジェクトチーム（遊子川もりあげ隊）と共に地域課題の大きな柱として位置づけ、取り組むことを目指してきました。今後も、人口減少が進んでいく中で、どうすれば地域住民への負担を軽減することができるか議論し、課題解決へ向けた取り組みを推進する。
成果指標	組織再編検討委員会開催数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域の防災力向上に向けた取り組み
具体的計画 (現状や課題を含)	自助・共助の推進
	災害に備える地域づくりでは、南海トラフ地震など、いつ起きるか分からない災害にも備えるべく、自主防災組織や消防団などと連携した避難訓練や備蓄品等の整備を進めていきます。 日頃から各地区において話し合いを持つことで防災・減災の意識や自助・共助意識の向上を図り、災害に強い地域づくりを行っていきます。
成果指標	備蓄品、避難路等の点検回数

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	豊かな心を育む体験活動、奉仕活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	青少年の健全育成の推進
	遊子川地域の住民が協力し、ふるさとを学びながら、ふるさとを愛する青少年の健全育成に努める。 ・各種活動への支援 ・関係団体との連携強化 ・地域との交流促進
成果指標	事業開催数・参加者数

令和5年度 遊子川地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育			奉仕作業		奉仕作業				三世代の集い			
青少年教育			奉仕作業 危険箇所点検		わくわく体験活動 奉仕作業				三世代の集い		しろかわっ子夢 大賞発表会	
成人教育	23 奥伊予遊子川 懇話会	13 新泉組総会	奉仕作業		奉仕作業	小狭公園草刈						
婦人教育		婦人学級開校式	女性塾1日研修		14 盆踊り協力 奉仕作業				三世代の集い		女性塾1日研修	婦人学級開校式 女性塾総会 防火クラブ訓練
高齢者教育		役員会	地区クローケー 大会		奉仕作業		地区敬老会参加 老人クラブ1日 研修	高齢者の集いク ロツケー大会	三世代の集い 門松作り		高齢者料理教室	老人クラブ総会
人権・ 同和教育			奉仕作業				人権啓蒙班 委員会遊子川班 会	各区人権懇談会	各区人権懇談会	各区人権懇談会		
社会体育	スボ協遊子川分 会総会		奉仕作業		小学校グラウン ド整備	グラウンドゴル フ大会		各区人権懇談会	奥伊予リレーマ ラソン			
文化教育	年間 俳句会								三世代の集い			
総合教育	毎月 センター報	トマト定植体験	センター運営審 議会 雨包山草刈清掃 作業	高齢者支援活動	14 盆踊り大会 トマト収穫体験	トマト収穫体験	トマト収穫体験	グラウンドゴル フ大会	クリーン大作戦	センター運営審 議会	高齢者支援活動	社教セミナー センター運営審 議会

令和5年度 土居地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

各種団体と連携し、教育・学術・文化の普及・向上に努め、安心して暮らせる地域づくりを目指して、地域に根ざした活動を展開する。

また、少子高齢化による地域活動への参画が困難な状況を鑑み、組織体制の見直しを検討していき、失われつつある地域連帯意識と人間性を呼び起こし、住みよいふるさと創生を目指す。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり活動センターへの移行を踏まえた、人的・物的条件、組織機構の整備と充実
具体的計画 (現状や課題を含)	住民主体による社会教育団体の育成
	地域任用職員（業務委託）と協力し、事前に地域の問題点・改善のための方策を協議し実践に向け準備をすすめたい。 また、地域の情報発信についてもこれまでとは違った視点で取り組んでいきたい。
成果指標	事業開催数・参加者数

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	高齢者教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	高齢者教育の推進
	高齢者による多様な相談が当館に寄せられている現状を整理し、地域づくり団体と連携しながら解決に向けた取り組みを進めたい。 ・パソコン・スマホ操作の基礎学習の拡充 ・独居世帯の安否確認（地区・消防団との連携） ・趣味に関する情報・場の提供 ・高齢者を狙った詐欺等に対する講習会
成果指標	各講座の回数・参加者数

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	青少年健全育成組織の充実及び活性化
具体的計画 (現状や課題を含)	青少年健全育成と社会参加活動の促進
	当地区は、子どもが集まることのできる施設が少ないため公民館利用が地域にとって重要である 図書分館での、放課後教育・自主学習ができる体制を確立し、土日祝日も利用ができる体制を構築していく。 また、読書の推進にも力を入れていく。
成果指標	児童の利用件数

令和5年度 土居地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育			土居地区環境美化活動	防災器具点検(各総務区)								
青少年教育	愛護班総会		愛護班役員会 神田御田植	愛護班危険箇所点検			愛護班役員会	親子一日研修 館長・局長杯クロケット大会		土居どんど焼き	しろかわっ子夢大賞発表会	愛護班役員会
成人教育			旧土居小学校草刈 トンネル周辺清掃 担い手塾総会			旧土居小学校草刈						
婦人教育	婦人会総会			婦人会定例会	三上茶堂お接待 盆踊り花火大会		婦人会定例会(県委託事)	奥伊予ふるさと祭り出展	婦人会定例会(県委託事)	人権学習講座		婦人会定例会 調理室清掃作業
高齢者教育	弥生会総会 大祭しめ縄づくり			町連クロケット大会	弥生会役員会 弥生会一日研修	各地区敬老会		館長・局長杯クロケット大会	弥生会役員会 しめ縄づくり			弥生会三役会
人権・同和教育							人権懇談会推進委員会土居班会		各区人権懇談会	各種団体人権懇談会		
社会体育				スポ協土居分会役員会		スポ協土居分会役員会		館長・局長杯クロケット大会	スポ協土居分会役員会 奥伊予リレーマラソン大会			スポ協土居分会総会
文化教育	学習会の開催									土居・古市どんど焼き	古市不動産	
総合教育			センター運営審議会 防災器具点検			栗祭り 奥伊予ライブ		安否確認訓練 都市住民との文化交流	センター運営審議会			

令和5年度 高川地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

センターが地域の学びやコミュニティの拠点となり、関係機関との連携を深め地域に根差した活動を推進する。

また、少子高齢化により地域活動への参画が困難な状況を鑑み、組織の再編に取り組み地域の活性化を図る。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	地域の活性化と課題解消に向けた地域づくり活動の推進
	高川地域の様々な地域課題の解決に向け諸団体との連携を強化するとともに、多世代が集い協働できる地域行事の推進や住民相互の交流の場を提供し、持続可能な地域活動となるよう担い手の育成も図っていく。
成果指標	多世代交流の場を年1回以上実施する

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域の防災力向上に向けた取組み
具体的計画 (現状や課題を含)	自助・共助の推進
	近い将来に発生が懸念されている南海トラフ巨大地震では、高川地区においては土砂災害や集落の孤立が懸念されている。 大規模災害時において「災害に強い高川」であるために、自主防災組織をはじめとする関係団体等が連携し、各地区防災マップの更新や訓練、啓発を行うことで住民一人一人の自助・共助の意識を高める。
成果指標	各地区防災マップの更新

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	豊かな心を育む体験活動、奉仕活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	青少年の健全育成の推進
	地域づくり活動センターが地域の学びやコミュニティの拠点となり、関係団体が連携し地域に根差した活動が行える場を提供する事により、郷土愛あふれる青少年の健全育成に努める。
成果指標	地域が一体となり体験事業を年1回以上実施する

令和5年度 高川地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育					高野子念仏				あまてん会門松づくり			
青少年教育				危険箇所点検	ピオトーブ観祭会 夏季体験事業				あまてん会門松づくり ふれあい交流会		しるかわわっ子夢大賞 冬季体験活動	
成人教育		川津南やちみ る会総会	維新の会総会	川津南選権訓練・納涼祭 高野子防災訓練	盆踊り花火大会		龍馬藩の道を 歩こう		あまてん会門松づくり			
婦人教育		婦人会役員会	婦人学級開講式 通年	婦人会役員会 婦人会スポーツ 交流会	婦人会役員会 ピオトーブ観祭会 盆踊り花火大会	婦人会一日研修	婦人会役員会	婦人会役員会	健康教室	婦人会役員会	婦人会役員会 婦人会人権学習 会 婦人学級開講式	婦人会総会
高齢者教育	クロケット、ゴルフ 通年		長寿会役員会	ボランティア清掃 作業		敬老事業		高野子郵便局長 杯	ふれあい交流会		高川長寿会一日 研修	長寿会総会
人権・回和教育							高川総合班打ち 合わせ会	地区懇談会	地区懇談会	地区懇談会	地区懇談会 婦人会人権学習 会	
社会体育			スボ協役員会		スボ協役員会			スボ協役員会		典伊予リレーマ ラソン大会	スボ協高川分 会レクバレー大会	
文化教育					高野子念仏 川津南薬念仏			秋祭り(牛鬼)		穴神どんど焼き		
総合教育	桃まつり	地域づくり活動セ ンター運営審議会 通年 地域づくり各 事業	地域づくり活動セ ンター運営審議会 通年	川津南選権訓練 ・納涼祭 高野子防災訓練	盆踊り花火大会		城川オリンピック ク 地域づくり活動 センター運営審 議会	社会教育セ ミ ナー 地域づくり活動 センター年末大 会 総会	社会教育セ ミ ナー 地域づくり活動 センター年末大 会 総会	穴神どんど焼き		地域づくり活動 センター運営審 議会

令和5年度 魚成地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

地域づくり活動センターが地域の拠点となり、住民相互の連帯意識の和を広げ、人と心の文化を醸成し豊かで住みよい地域づくりを目指す。

また、人口減少、住民のライフスタイルの多様化などに対応し、実際生活に即した事業展開を行っていく。

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	社会教育団体の育成と連携
具体的計画 (現状や課題を含)	住民主体による社会教育団体の育成
	地域づくり組織が任用する地域任用職員と協働連携しながら、各種事業を行っていく。コロナ禍により中止や規模縮小を行った事業を中心に、必要性などを住民と丁寧に議論し、事業の見直しを進め住民が必要と考える事業を実施していく。
成果指標	事業開催数・参加者数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域の防災力向上に向けた取組み
具体的計画 (現状や課題を含)	自助・共助の推進
	大地震等の大規模災害において、自分自身を守る「自助」と地域住民相互による「共助」が重要である。 自助・共助を高めるため、自主防災会や地域づくり組織と連携しながら助け合いの精神を育む事業を推進する。
成果指標	避難訓練の実施 参加者数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	魚成に根付く、新たな地域づくり人づくり事業
	令和3年度から4年度にかけて整備した土俵により、地域内で相撲に対する関心が高まっており、相撲を軸とした地域づくり、人づくりを行うことで、子どもから大人までをつなげ地域に愛着と誇りをもつ人材を育成する。
成果指標	相撲を軸とした事業に関わる人数

令和5年度 魚成地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育					盆踊り花火大会				三世代のつどい			
青少年教育			国道清掃ボランティア 25日	危険箇所点検	うおっ子わんぱくキャンプ			亥の子	三世代のつどい	どんど焼き	しろわっ子夢大賞(4種合同)	
成人教育				魚成夕涼み会	盆踊り花火大会				ジャンボ門松設置			
婦人教育		16 婦人会定例会		婦人会定例会	盆踊り花火大会	婦人会定例会	婦人会一日研修	ふるさと祭り出席者 会員学習会	三世代のつどい 青年団イルミネーション設置		人権学習会	婦人会総会
高齢者教育			3 役員会	長寿会一日役員研修	寿楽苑納涼祭 うおっ子わんぱくキャンプ協力	敬老会	長寿会研修会		三世代のつどい	人権学習会		長寿会総会
人権・同和教育							クロックケー大会		料理講習会			
社会体育		12 スポ協総会 12 スポ協役員会	魚成バレー・レクバレー大会	城川オリリンピック結団式・練習	スガ協役員会	城川オリリンピック 各地区運動会 土俵イベント	城川オリリンピック 各地区運動会 土俵イベント	乙亥大相撲参加	人権懇談会	スガ協役員会	魚成地区駅伝大会 28	館長杯レクバレー大会 クロックケー大会 グラウンド・ゴルフ大会
文化教育			26 実盛送り					秋季大祭		どんど焼き		
総合教育	センターだより 毎月発行	桜の森事業	地域づくり活動センター運営審議会	地域づくり活動センター運営審議会	盆踊り花火大会	地域づくり活動センター運営審議会			地域づくり活動センター運営審議会	魚成地域づくりフォーラム24		地域づくり活動センター運営審議会
				魚成夕涼み会					三世代のつどい			

令和5年度 三瓶地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

活動センターを地域の生涯学習の場として、各種団体、学習者が自発的・主体的に活動できるように育成・援助しながら、生涯学習活動を地域内に波及、浸透させる。さらに、地域づくりの拠点として、地域づくり会と協力した独自の活動に取り組む。

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	生涯学習情報の収集と提供の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	地域人材を利用した活動
	・受講生が主体となり日頃関心あることや学んでみたいことにチャレンジする。受講生が講師となり、自分の持つ技術・知識を周りに伝え、講座後のコミュニティグループの形成と技術の向上を図る。成人、婦人教育の拡充（各種講座・学級の開設、ボランティア活動の推進）
成果指標	開催回数・参加人数

重点目標	スポーツの普及・推進
	スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブとの連携、地域部活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	スポーツを通じての交流・健康づくり
	・すべての住民が各々の目的に合った生涯スポーツを、いつでも気軽に取り組める環境、条件整備に努める。コロナ禍でもできる健康ウォークや健康体操の実施、クロッケーやカローリング、ボッチャ等子どもからお年寄りまでみんなが楽しめるスポーツを実施する。
成果指標	開催回数・参加人数

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	豊かな心を育む体験活動、奉仕活動の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	青少年の健全育成の推進
	・青少年の健全な成長・発育を図るため、青少年の生涯学習活動への参加を促進するとともに、地域青少年健全育成会の活動の充実及び指導者の養成と確保に努める。特に、地域に根差した活動を行う事により、郷土愛あふれる青少年の育成に努める。
成果指標	開催回数・参加人数

令和5年度 三瓶地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育			家庭教育研修会									
青少年教育	よさこい踊り教室	よさこい踊り教室	よさこい踊り教室	よさこい踊り教室	よさこい踊り教室	子ども体操教室	子ども体操教室	詩の教室	しめ縄作り教室 (三世代交流)	書き初めコンクール作品展		冒険広場
		体験学習(田植え)	地域の達人クラブ	アドベンチャーみかめDAY	バスケットボール(3×3大会)	体験学習(福刈り)	子ども体操教室				年賀はがきコンクール作品展	
成人教育	なんでもゼミ ナー開講式	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー開講式
			陶芸教室	陶芸教室	自動車日常点検講習会				千支の押絵教室			
婦人教育	なんでもゼミ ナー開講式	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー	なんでもゼミ ナー開講式
高齢者教育		軽スポーツ体験	クローケーター初心者教室			交通安全教室			しめ縄作り教室 (三世代交流)	カルタ大会	健康教室	
人権・同和教育					人権ふれあい懇談会	人権ふれあい懇談会	人権ふれあい懇談会	人権ふれあい懇談会	人権ふれあい懇談会	人権ふれあい懇談会		
社会体育		14 三瓶町球技大会					秋の健康ウォーク					
	23 春の健康ウォーク	28 あらパークまるごとトレイルランニング										
文化教育		花いっぱい運動	ロビー展示会	民謡踊り講習会			三瓶町文化祭	花いっぱい運動		年賀はがきコンクール作品展	囲碁・将棋大会	
								詩の教室		ロビー展示会		
総合教育		センター運営委員会										センター運営委員会

令和5年度 二木生地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

自発的意思に基づいた学習を促進・援助し、できるだけ多くの人の自己の充実・啓発や生活の向上を図る。これらの生涯学習事業を通して、「人づくり」、「つながりづくり」を行い、少子高齢化による急激な人口減少時代において、次代を担う後継者を育成する。

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	生涯学習指導者名簿の充実と活用
具体的計画 (現状や課題を含)	地域の達人から学ぶ地域づくり活動センター活動
	<p>地域には、趣味・職業が高じて、高い技術を持っている方がたくさんいる。このような技術者が講師となることにより、交流・仲間を作る機会を創出したり、産業・文化への知見を深めたりすることができる。</p> <p>中には、科学技術の進化や産業構造の変化などにより、失われつつある技術もあり、先人達が築いた技術を継承することもできる。</p> <p>例) コミックアート教室、農業者見学、柑橘学習会、しめ縄作り教室 等</p>
成果指標	講座参加者数

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	高齢者教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	持続可能な地域を目指す
	<p>当地区の高齢化率は55%と高く、地域住民の半数以上が65歳以上である。この地域の持続性を高めるには、全ての高齢者が生きがいを持ち、健康維持、孤立防止等に努めることが重要となってくる。地域づくり活動センターがそのような場を提供する事により、持続力のある地域を目指す。</p> <p>例) 高齢者スマホ教室、高齢者脳トレ教室、しめ縄作り教室 等</p>
成果指標	講座参加者数

重点目標	図書館活動の推進
	読書活動の普及啓発
具体的計画 (現状や課題を含)	「オウチ時間」を利用した読書の推進
	<p>新しい生活様式が浸透したことで、自宅で有意義に暮らす「オウチ時間」が増えている傾向があり、生涯学習の手段として、読書は非常に適している。</p> <p>当地域づくり活動センターでは、愛媛県立図書館や西予市図書交流館三瓶分館から図書を定期的に借入れ、図書の内容を充実させている事に加え、その本を地域づくり活動センターだより等で紹介して、読書の推進を啓発している。</p>
成果指標	貸し出し冊数

令和5年度 二木生地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育											家庭教育研修会	
青少年教育		体験学習(田植え)	地域の達人クラブ	動物ふれあい教室 アドベンチャー みかめ	市統一キャンプ バスケットボール(3×3)大会 科学教室(小学生)	子ども体操教室 体験学習(稲刈り)	子ども体操教室	詩の教室	しめ縄教室	新春初めコンクール 年賀はがきコンクール	柑橘学習	冒険広場
成人教育				多肉植物教室				料理教室			体操教室	
婦人教育			女性セミナー①	女性セミナー②		女性セミナー③	女性セミナー④	女性セミナー⑤		女性セミナー⑥		
高齢者教育		高齢者学級打合せ会		スマホ教室			脳トレ教室		しめ縄作り教室			体操教室
人権・同和教育					人権ふれあい懇談会(8月～1月)							
社会体育	須崎健康ウォーク	交流球技大会										栗師山公園健康ウォーク
文化教育				民謡踊り講習会			今年の漢字展			年賀はがきコンクール作品展	第65回町内開基・将棋大会	
総合教育	協力図書返却			消防訓練 協力図書返却	三瓶町で採れるお魚展		協力図書返却			協力図書返却 消防訓練		

令和5年度 周木地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

自発的意思に基づいた学習を促進・援助し、できるだけ多くの人の自己の充実・啓発や生活の向上を図る。これらの生涯学習事業を通して、「人づくり」、「つながりづくり」を行い、少子高齢化による急激な人口減少時代において、次代を担う後継者を育成する。

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	生涯学習指導者名簿の充実と活用
具体的計画 (現状や課題を含)	地域の達人から学ぶ地域づくり活動センター活動
	<p>地域には、趣味・職業が高じて、高い技術を持っている方がたくさんいる。このような技術者が講師となることにより、交流・仲間を作る機会を創出したり、産業・文化への知見を深めたりすることができる。</p> <p>中には、科学技術の進化や産業構造の変化などにより、失われつつある技術もあり、先人達が築いた技術を継承することもできる。</p> <p>例) コミックアート教室、農業者見学、柑橘学習会、しめ縄作り教室 等</p>
成果指標	講座参加者数

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	高齢者教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	持続可能な地域を目指す
	<p>当地区の高齢化率は55%と高く、地域住民の半数以上が65歳以上である。この地域の持続性を高めるには、全ての高齢者が生きがいを持ち、健康維持、孤立防止等に努めることが重要となってくる。地域づくり活動センターがそのような場を提供する事により、持続力のある地域を目指す。</p> <p>例) 高齢者スマホ教室、高齢者脳トレ教室、しめ縄作り教室 等</p>
成果指標	講座参加者数

重点目標	図書館活動の推進
	読書活動の普及啓発
具体的計画 (現状や課題を含)	「オウチ時間」を利用した読書の推進
	<p>新しい生活様式が浸透したことで、自宅で有意義に暮らす「オウチ時間」が増えている傾向があり、生涯学習の手段として、読書は非常に適している。</p> <p>当地域づくり活動センターでは、愛媛県立図書館や西予市図書交流館三瓶分館から図書を定期的に借入れ、図書の内容を充実させている事に加え、その本を地域づくり活動センターだより等で紹介して、読書の推進を啓発している。</p>
成果指標	貸し出し冊数

令和5年度 周本地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育											家庭教育研修会	
青少年教育		体験学習(田植え)	地域の達人クラブ	動物ふれあい教室 アドベンチャー みかめ	市統一キャンプ バスケットボール (3×3)大会 科学教室(小学生)	子ども体操教室 体験学習 (箱刈り)	子ども体操教室	詩の教室	しめ縄教室	新春書初めコンクール 年賀はがきコンクール	柑橘学習	冒険広場
成人教育				成人教室				成人教室			成人教室	
婦人教育			女性セミナー①	女性セミナー②		女性セミナー③	女性セミナー④	女性セミナー⑤		女性セミナー⑥		
高齢者教育		高齢者学級打合せ会		高齢者教室		高齢者教室	高齢者教室		しめ縄作り教室			高齢者教室
人権・同和教育					人権ふれあい懇談会(8月～1月)							
社会体育	須崎健康ウォーク	交流球技大会										
文化教育				民謡踊り講習会						年賀はがきコンクール作品展	第65回町内囲碁・将棋大会	
総合教育				消防訓練						消防訓練		

令和5年度 蔵貫地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

自発的意思に基づいた学習を促進・援助し、できるだけ多くの人の自己の充実・啓発や生活の向上を図る。これらの生涯学習事業を通して、「人づくり」、「つながりづくり」を行い、少子高齢化による急激な人口減少時代において、次代を担う後継者を育成する。

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	生涯学習指導者名簿の充実と活用
具体的計画 (現状や課題を含)	生涯学習の充実
	自主グループを育成・援助し、地域づくり活動センター事業に対する理解を深め連携を図る。また、学習・講座の開設を地域づくり活動センター事業の核とし、住民の学習要求や地域課題を把握した内容及び方法の充実と適性化に努め、各種団体、学習グループとの相互協力を深め合いながら、人々の生涯を通ずる自己向上の努力を尊ぶ、学習コミュニティを創造する。
成果指標	講座参加者数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	産官学連携と社会循環
	地域づくり活動センターの学習成果の発表と、団体グループ相互のつながり強化により、自発的・主体的に計画・実施できるよう支援する。 地域や学校と連携して、郷土愛を育むことによって、ボランティア活動・環境美化運動・リサイクル運動を啓発・促進し、一人一人の持っている特技や能力を地域社会に還元する社会循環を巻き起こす。
成果指標	講座参加者数

重点目標	心豊かでたくましい青少年の育成
	地域・学校と連携した活動の充実
具体的計画 (現状や課題を含)	郷土をこよなく愛する青少年の育成
	家庭・地域・学校・地域づくり活動センターがそれぞれの教育機能を発揮しながら、連携して相互に補完的な役割を果たし心豊かな青少年の健全育成を図る。 ・夏休み等、長期休暇を活用した生涯学習教育の推進。 ・地域づくり活動や環境保全活動への参画推進。 ・スマホ・インターネットとの関わり方を学ぶ家庭教育事業の実施！
成果指標	講座参加者数

令和5年度 蔵貴地域づくり活動センター月別事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家庭教育											家庭教育支援講座 未定 (3館合同)	
青少年教育		26 体験学習 (田植え)	地域の 達人クラブ 未定	7ト、パン作りみかめ (3館合同) 動物ふれあい教 室(3館合同) 未定	1～4 親子キャンプ 上旬 わんぱく学級 (竹細工・そ めん流し、お小 アーム、ちぎり 絵) 中旬 3×3大会(3館 合同) 未定 下旬 科学教室(小学 生) 未定	西子市 統一キャンプ 上旬 体験学習 (稲刈り) 子ども 体験教室	子ども体験教室	詩の教室(3館合 同) 上旬 書初大会(3館 合同) 上旬 研修会・ワークショップ展 下旬(3館合同)	しめめなわ教室 下旬	三世代交流(も ちつき) 上旬 男性セミナー 上旬 女性セミナー 下旬(中国料理)		冒険広場(3館合 同) 上旬
成人教育	男性セミナー 年間計画案内 上旬		男性セミナー(中 国料理) 24		男性セミナー (藍染Tシャ ツ) 未定	女性セミナー 家庭教育	男性セミナー (箱間互創作) 未定			三世代交流 (もちつき) 上旬	男性セミナー (作品展出品) 2週間	男性セミナー (男女合同研修) 中旬
婦人教育	女性セミナー 年間計画案内 上旬	24 31 女性セミナー (つまみ細工)	女性セミナー (オリジナル) 下旬	女性セミナー		女性セミナー 女性セミナー 外研修				女性セミナー 下旬	女性セミナー (作品展出品) 2週間	女性セミナー (男女合同研修) 中旬
高齢者教育	高齢者学級 打ち合せ 下旬	25 高齢者学級 (フロッカー大会)			老人と子供の集 い(竹細工・そ めん流し) 上旬 高齢者学級打合 会 下旬 人権ふれあい懇 談会(～2月)		南地区高齢者健 康教室 未定		しめめなわ教室 下旬	三世代交流 (もちつき) 上旬		
人権・同和教育												
社会体育文化	春の健康ウォーク (あらハバーク)											
文化教育		分館交流球技大 会 分館交流球技大 会 あらハバークトレ イルランニング		あじさいかわつぶ レクハバレー大会 3 下旬 民謡踊講習会			秋の健康ウォーク (笠・蓑玉・めだ か・種乳酒) 下旬 三瓶町文化祭 中旬			年賀はがきコン クール 下旬	囲碁将棋大会 (3館合同) 下旬 手作り作品展 2週間	
総合教育	協力図書返却 地域づくり活動 センターだより 通年	センター運営審 議会		協力図書返却	上旬 防火・避難訓練		協力図書返却	イルミネーション 飾り付け 下旬 イルミネーション 飾り付け 下旬	大掃除 防火・避難訓練 上旬 イルミネーション 点灯式 上旬	協力図書返却 防火・避難訓練 上旬 イルミネーション 片付け 中旬		センター運営審 議会 上旬

令和5年度 下泊地域づくり活動センター活動計画（重点目標）

【基本方針】

自発的意思に基づいた学習を促進・援助し、できるだけ多くの人の自己の充実・啓発や生活の向上を図る。これらの生涯学習事業を通して、「人づくり」、「つながりづくり」を行い、少子高齢化による急激な人口減少時代において、次代を担う後継者を育成する。

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	生涯学習指導者名簿の充実と活用
具体的計画 (現状や課題を含)	生涯学習の充実
	<p>自主グループを育成・援助し、地域づくりセンター事業に対する理解を深め連携を図る。</p> <p>また、学習・講座の開設を活動センター事業の核とし、住民の学習要求や地域課題を把握した内容及び方法の充実と適性化に努め、各種団体、学習グループとの相互協力を深め合いながら、人々の生涯を通ずる自己向上の努力を尊ぶ、学習コミュニティを創造する。</p>
成果指標	講座参加者数

重点目標	生涯学習の推進 ～集い・学び・つながる場の創出～
	高齢者教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	持続可能な地域を目指す
	<p>当地区の高齢化率は64%と高く、地域住民の6割以上が65歳以上である。この地域の持続性を高めるには、全ての高齢者が生きがいを持ち、健康維持、孤立防止等に努めることが重要となってくる。</p> <p>地域づくり組織と連携を図りながら、活動センターがそのような場を提供する事により、持続力のある地域を目指す。</p> <p>例) 高齢者スマホ教室、高齢者介護予防教室 等</p>
成果指標	講座参加者数

重点目標	地域づくり活動センターにおける教育活動の推進
	地域づくり教育の推進
具体的計画 (現状や課題を含)	産官学連携と社会循環
	<p>地域づくり活動センターの学習成果の発表と、団体グループ相互のつながり強化により、自発的・主体的に計画・実施できるよう支援する。</p> <p>地域や学校と連携して、郷土愛を育むことによって、ボランティア活動・環境美化運動・リサイクル運動を啓発・促進し、一人一人の持っている特技や能力を地域社会に還元する社会循環を巻き起こす。</p>
成果指標	講座参加者数

令和5年度 図書交流館活動計画（重点目標）

【基本方針】

あらゆる手段を駆使し、幅広い年齢層における図書交流館ファン拡大に取り組む。

重点目標	図書館活動の推進
	子育て世代の新規利用拡大と子どもの読書習慣の育成
具体的計画 (現状や課題を含)	子育て世代に向けた読書環境の整備
	市民からの要望に応え、令和5年4月から開館時刻を午前10時から午前9時へ1時間繰り上げる。これにより保育所、幼稚園等の子育て中の保護者を中心に新規利用者を取り込む。新型コロナの収束を機に、4箇月児健診時に親子へ絵本をプレゼントする際、職員が読み聞かせを実演し、若年期から本に親しみを持ってもらう。また毎週末、まなびあん内の子どもスペースを拡充し、子育て世代が滞在できる環境づくりを行う。
成果指標	未就学児世帯の来館により、図書利用カードの新規発行数が増加する。

重点目標	図書館活動の推進
	読書グループ、読み聞かせボランティア等の育成・交流促進・支援
具体的計画 (現状や課題を含)	本の素晴らしさを伝え、読書人口を増やす
	市内に組織される読書グループ、読み聞かせボランティア等団体・個人の交流会を継続して実施（年2回）する。相互の情報共有とレベルアップが着実に図られ、各団体の活動が多方面で活発化することで、本に触れる機会の少ない市民や、これから成長する乳幼児、未就学児が本に興味を示す貴重な機会が広がる。
成果指標	交流会を実施（年2回）する。

重点目標	図書館活動の推進
	図書館として魅力ある情報の提供
具体的計画 (現状や課題を含)	図書館の積極的なPRに努める
	人気絵本作家を招へい、講演会を開催し、図書交流館の認知度をアップさせる。要望が多いヤングアダルト（YA）分野図書を充実させ中学生、高校生の図書貸出の拡大を図る。 破損を恐れ、図書交流館の団体図書貸出制度（1箇月間・50冊）に及び腰な保育所、幼稚園等や小中学校図書室（館）に対し、積極活用を促す。 CATV、広報、HPでは分かりやすく、興味深い情報発信をする。
成果指標	入館者数が前年度比で増加する。

令和5年度 西予市社会教育関係当初予算 一覧表

令和5年度当初
単位：千円

項	目	5年度 予算	4年度 予算	比較	摘要
5 社会教育費	1 社会教育総務費	89,706	464,013	▲ 374,307	職員給与費、高校魅力化事業、地域学校協働活動推進事業等
	2 公民館費	0	255,131	▲ 255,131	(廃目)
	3 図書館費	71,053	67,717	3,336	職員給与、管理運営費、電算システム管理費、ブックスタート事業等
	4 社会教育施設運営費	0	538	▲ 538	(廃目)
	5 青少年育成費	2,797	2,080	717	青少年健全育成事業
	8 生涯学習推進費	13,253	0	13,253	庶務事業費、成人式、結婚推進事業費、活動センター事業費等
	小計	176,809	789,479	▲ 612,670	
6 文化振興費	1 文化振興総務費	24,778	70,684	▲ 45,906	職員給与、文化振興事業等
	2 文化財保護費	68,100	25,549	42,551	文化財保護推進事業、文書館管理事業、古代ロマンの里等
	3 文化施設運営管理費	171,287	204,582	▲ 33,295	職員給与、ギャラリーしろかわ、文楽会館、文化会館維持費等
	5 文化の里振興費	0	1,849	▲ 1,849	開智・開明姉妹館交流事業
	8 歴史民俗施設運営管理費	1,453	0	1,453	明浜歴史民俗資料館事業
	小計	265,618	302,664	▲ 37,046	
7 保健体育費	1 保健体育総務費	10,636	23,763	▲ 13,127	市スポーツ推進委員活動、全国大会出場選手支援等
	2 体育施設費	117,166	465,598	▲ 348,432	体育施設維持管理事業等、職員給与費等
	小計	127,802	489,361	▲ 361,559	
民生費 1 社会福祉費	8 人権教育費	6,761	7,608	▲ 847	人権教育事業
	小計	6,761	7,608	▲ 847	
合計		576,990	1,589,112	▲ 1,012,122	

※ 保健体育の計は学校給食関係等の費目を省いたものである。

※ 人権については、人権教育についてのみで、人権対策費を省いたものである。

※ 市予算総額に占める社会教育関係予算の割合(令和5年度当初)
 $576,990 \text{千円} \div 28,470,000 \text{千円} \times 100 = \mathbf{2.02\%}$ (令和4年度 3.80%)
 ※上記は当初予算による

※ 市民一人当たりの社会教育関係予算額(人口は令和5年2月末基準)
 $576,990 \text{千円} \div 35,057 \text{人} = \mathbf{16,458 \text{円}}$ (令和4年度 33,993円)
 ※住民基本台帳による人口数

※ 社会教育関係団体等への市からの補助金支出額は次項のとおり

令和5年度 西予市社会教育関係 補助金予算 一覧表

令和5年度当初 単位(円)

担 当	事 業	説 明	5年度 予算額	4年度 予算額	比 較
まなび推進課	社会教育総務費事業	P T A補助金	400,000	475,000	▲ 75,000
		愛護班補助金	800,000	857,000	▲ 57,000
		ボーイスカウト補助金	30,000	30,000	0
		県立高等学校遠距離通学費補助金	3,000,000	0	3,000,000
	青少年育成費庶務事業	青少年育成協議会補助金	567,000	596,000	▲ 29,000
		青少年補導委員会補助金	430,000	452,000	▲ 22,000
	文化財保護推進事業	指定文化財等補助金	513,000	540,000	▲ 27,000
		茶堂整備補助金	96,000	1,000,000	▲ 904,000
		文化的景観保護推進事業補助金	11,085,000	12,213,000	▲ 1,128,000
		文化財維持管理補助金	8,986,000	400,000	8,586,000
まちづくり推進課	結婚推進委員会補助事業	結婚推進委員会補助金	783,000	1,264,000	▲ 481,000
	生涯学習推進庶務事業	女性団体連絡協議会補助金	50,000	53,000	▲ 3,000
		青年団補助金	640,000	813,000	▲ 173,000
		壮年会補助金	82,000	86,000	▲ 4,000
		婦人会補助金	1,535,000	1,615,000	▲ 80,000
		野村ふるさとづくりの会活動補助金	601,000	632,000	▲ 31,000
	文化振興総務費補助事業	ふるさと芸能祭補助金	417,000	439,000	▲ 22,000
		俳句大会補助金	300,000	316,000	▲ 16,000
		文化協会補助金	2,400,000	2,527,000	▲ 127,000
		文化祭補助金	256,000	270,000	▲ 14,000
	スポーツ協会補助事業	体育協会補助金	4,217,000	4,441,000	▲ 224,000
	総合型地域スポーツクラブ補助事業	スポーツクラブ補助金	142,000	150,000	▲ 8,000
	各種大会開催助成事業	各種大会補助金	428,000	2,050,000	▲ 1,622,000
	社会教育推進事業補助金	野村高校相撲部支援協議会補助金	133,000	140,000	▲ 7,000
朝霧湖マラソン大会支援事業	朝霧湖マラソン大会補助金	1,000,000	1,900,000	▲ 900,000	
城川支所 地域生活課	奥伊予ふるさと祭補助事業	奥伊予ふるさと祭り補助金	644,000	677,000	▲ 33,000
三瓶支所 地域生活課	宮中雲子音楽祭補助事業	宮中雲子音楽祭補助金	1,700,000	1,896,000	▲ 196,000
合 計			41,235,000	35,832,000	5,403,000

令和5年度 西予市社会教育関係 補助金予算 一覧表

令和5年度当初 単位(円)

担 当	事 業	説 明	5年度 予算額	4年度 予算額	比 較	
地域づくり活動 センター推進室	各地域づくり活動センター生涯学習事業	軽スポーツ普及活動補助金	131,000	161,000	▲ 30,000	
		社会教育推進事業補助金	3,508,000	3,394,000	114,000	
	【内訳】 軽スポーツ普及活動補助金・社会教育推進事業補助金					
	宇和地域づくり活動センター	子どもの生活体験事業補助金	0	31,000	▲ 31,000	
		地区運動会補助金	0	31,000	▲ 31,000	
		桜まつり補助金	350,000	350,000	0	
	多田地域づくり活動センター	盆踊り補助金	120,000	133,000	▲ 13,000	
		地区運動会補助金	79,000	87,000	▲ 8,000	
		文化祭補助金	150,000	166,000	▲ 16,000	
	中川地域づくり活動センター	軽スポーツ大会補助金	13,000	13,000	0	
		盆踊り補助金	76,000	80,000	▲ 4,000	
		地区運動会補助金	54,000	55,000	▲ 1,000	
		文化祭補助金	107,000	112,000	▲ 5,000	
	石城地域づくり活動センター	盆踊り補助金	150,390	166,000	▲ 15,610	
		地区運動会補助金	92,410	103,000	▲ 10,590	
		文化祭補助金	160,690	171,000	▲ 10,310	
		軽スポーツ大会補助金	73,390	79,000	▲ 5,610	
		環境美化事業補助金	17,990	19,000	▲ 1,010	
		社会教育推進事業補助金	32,410	36,000	▲ 3,590	
	田之筋地域づくり活動センター	盆踊り補助金	162,000	171,000	▲ 9,000	
		地区運動会補助金	0	67,000	▲ 67,000	
		通学合宿補助金	24,200	27,000	▲ 2,800	
		文化祭補助金	156,250	167,000	▲ 10,750	
	下宇和地域づくり活動センター	子どもの生活体験事業補助金	18,000	18,000	0	
		盆踊り補助金	0	122,000	▲ 122,000	
		地区運動会補助金	77,000	81,000	▲ 4,000	
地区産業文化祭補助金		127,000	0	127,000		
明間地域づくり活動センター	地区産業文化祭補助金	128,000	135,000	▲ 7,000		
	地区運動会補助金	99,000	80,000	19,000		
	盆踊り補助金	153,000	162,000	▲ 9,000		
	軽スポーツ普及活動補助金	0	25,000	▲ 25,000		
明浜支所 地域生活課	俵津地域づくり活動センター	軽スポーツ普及活動補助金	32,000	34,000	▲ 2,000	
		地区運動会補助金	90,000	95,000	▲ 5,000	
		地区産業文化祭補助金	82,000	87,000	▲ 5,000	
	狩江地域づくり活動センター	軽スポーツ普及活動補助金	48,000	50,000	▲ 2,000	
		地区運動会補助金	71,000	74,000	▲ 3,000	
		地区産業文化祭補助金	123,500	130,000	▲ 6,500	
	高山・宮野浦地域づくり活動センター	軽スポーツ普及活動補助金	35,000	36,000	▲ 1,000	
		地区運動会補助金	129,000	135,000	▲ 6,000	
		地区産業文化祭補助金	114,000	120,000	▲ 6,000	
	田之浜地域づくり活動センター	軽スポーツ普及活動補助金	15,200	16,000	▲ 800	
		地区運動会補助金	0	35,000	▲ 35,000	
		地区産業文化祭補助金	53,200	56,000	▲ 2,800	
野村支所 地域生活課	野村地域づくり活動センター	盆踊り補助金	180,500	0	180,500	
		通学合宿補助金	45,000	0	45,000	
	中筋地域づくり活動センター	通学合宿補助金	57,000	0	57,000	
	溪筋地域づくり活動センター	通学合宿補助金	45,000	0	45,000	
	大和田地域づくり活動センター	通学合宿補助金	54,000	0	54,000	
	横林地域づくり活動センター	通学合宿補助金	24,000	0	24,000	
大野ヶ原地域づくり活動センター	通学合宿補助金	18,000	0	18,000		
合 計			3,637,130	3,555,000	82,130	

令和4年・5年度 西予市社会教育委員名簿

令和5年3月現在

No.	氏名	地区	所属・役職名	備考
1	宇都宮 茂喜	明浜町俵津	学識経験者	
2	片岡 清美	明浜町俵津	学識経験者	
3	兵頭 美和	宇和町明間	学識経験者	
4	水口 隆	宇和町ひまわり	学識経験者	
5	大塚 政子	野村町野村	学識経験者	
6	岡田 逸	野村町釜川	学識経験者	
7	森岡 加弥	城川町野井川	学識経験者	
8	村井 剛	城川町魚成	学識経験者	
9	三好 栄二	三瓶町津布理	学識経験者	
10	滝野 広明	三瓶町垣生	学識経験者	
11	河野 清一	城川町魚成	市議会総務常任委員長	
12	新川 均	皆田小学校	小学校長代表	
13	梶谷 宗範	明浜中学校	中学校長代表	
14	山下 尚位	宇和高等学校	県立学校長代表	
15	矢野 妙子	城川町男河内	市連合婦人会代表	
16	吉良 光司	宇和町伊延東	市PTA連合会代表	
17	梅川 光俊	城川町川津南	市老人クラブ連合会代表	
18	濱田 和弘	野村町予子林	市連合青年団代表	
19	稲垣 修二	宇和町下松葉	市スポーツ協会代表	
20	清家 悟	明浜町宮野浦	市文化協会代表	